

**第五次栗東市総合計画後期基本計画の成果指標
及び第六次栗東市総合計画策定に関する
市民アンケート調査結果**

平成30年10月

目 次

I	調査概要	1
II	調査結果	2
1	あなた自身のことについて	2
問 1	性別	2
問 2	年齢	2
問 3	居住地（学区）	3
問 4	家族形態	3
問 5	職業	4
問 6	居住歴	4
2	栗東市のまちづくりに対するあなたのお考えについて	5
問 7	人権尊重、男女共同参画	5~17
問 8	平和	-
問 9	健康づくり	-
問 10	食育	-
問 11	地域福祉	-
問 12	高齢者福祉	-
問 13	障がい者福祉	-
問 14	子育て環境	-
問 15	社会保障	-
問 16	防災まちづくり	-
問 17	防犯・消費者保護・交通安全	-
問 18	地球温暖化・資源循環	-
問 19	緑地・景観	-
問 20	ライフライン・住環境	-
問 21	産業創出のまちづくり	-
問 22	農業・林業・森林	-
問 23	商工業	-
問 24	生涯学習	-
問 25	学校教育	-
問 26	伝統文化・市民文化・芸術	-
問 27	観光	-
問 28	交流の基盤	-
問 29	多文化共生・交流	-

問 30	住民自治.....	-
問 31	市民参画・市民協働	-
問 32	行財政運営.....	-
問 33	行政サービス.....	-

3 お住まいの地域や今後について 18

問 34	子育てのしやすさ	18
問 35	仕事と子育ての両立	20
問 36	定住意向.....	22
問 37		
	(1) 住み続けたい理由.....	24
	(2) 転居したい理由	26

4 今後のまちづくりについて 27

問 38	将来像.....	27
問 39	重要・優先施策	30
問 40	公共サービスと市民負担.....	35
問 41	愛着や誇りを感じるもの（自由記述）	37
問 42	まちづくりのキャッチフレーズ・キーワード（自由記述）	39

5 自由意見..... 40

Ⅲ 目標値との比較 49

I 調査概要

(1) 調査目的

- ・本市では「ひと・まち・環境 ともに育む『健やか・にぎわい都市』栗東」を将来像に掲げた第五次栗東市総合計画（平成 22～31 年度）、さらに平成 27～31 年度を計画期間とする「後期基本計画」を策定し、「いつまでも住み続けたいくなる安心な元気都市栗東」を目指したまちづくりに取り組んできました。
- ・ただ、東海道新幹線新駅事業の中止により、本市の持続的なまちづくりや地域活性化のシナリオは大きな方針転換を余儀なくされたことで、計画期間内は行財政改革をはじめとする財政健全化に努めることが大きな課題となりました。
- ・こうした取組に一定の道筋をつけ、さらに、抑制型からプラス創造型への行政改革の転換に向け、平成 26 年に「第七次栗東市行政改革大綱」を策定するとともに、国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成 27 年度に策定した「栗東市総合戦略」による地方創生事業への取組を進めているところです。
- ・こうしたなか、第五次栗東市総合計画が目標年を迎え、新たな 10 年間における本市の目指すべき方向とその実現に向けた施策をとりまとめ、まちづくりや行財政運営の指針となる「第六次栗東市総合計画」の策定に取り組んでおり、その計画策定における基礎資料とするため、このアンケートを実施しました。

(2) 調査方法

- ・18 歳以上の市民から無作為に 2,000 人を選び、調査票を郵送により配布・回収
- ・調査期間：平成 30 年 7 月 26 日～平成 30 年 8 月 17 日

(3) 調査内容

- ① 回答者属性（性別、年齢、住まい（小学校区）、家族形態、職業、居住歴）
- ② 施策評価（施策 38 項目について、27 分野に対し評価を 5 段階評価）
- ③ まちの住みごこちや評価（子育て環境、ワーク・ライフ・バランス、定住意向）
- ④ 今後のまちづくりへの期待（将来像、優先すべき施策、公共サービスのあり方、愛着や誇りを感じるもの、まちづくりのキーワード）
- ⑤ 自由意見

(4) 配布・回収状況

配布数	2,000 件	回収数	621 件	回収率	31.1%
-----	---------	-----	-------	-----	-------

(5) 分析についての注意点

- ・集計・分析においては、実数とともに、特記しない限り有効回答数（N=621）を母数とした出現率（%）を算出しています。
- ・集計結果において、出現率の値は全て小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計値が 100%にならない場合があります。
- ・「2 つ以上を選択」の複数回答設問については、出現率の合計が 100%を超える場合があります。
- ・なお、過去との比較は、施策評価は平成 26 年及び平成 28 年の評価アンケート、将来像の項目については平成 20 年の総合計画アンケートにより行っています。

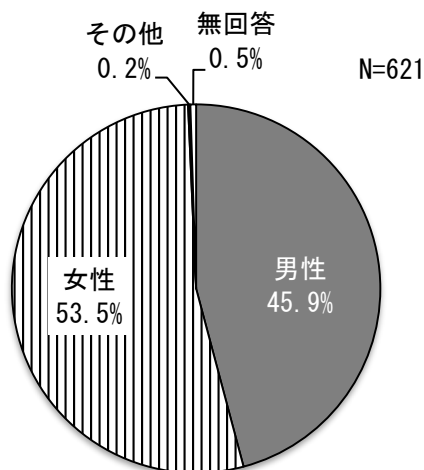
II 調査結果

1. あなた自身のことについて、お尋ねします。

問1 あなたの性別をお答えください。《1つだけ○をつけてください。》

男性よりも女性からの回答がやや多い。

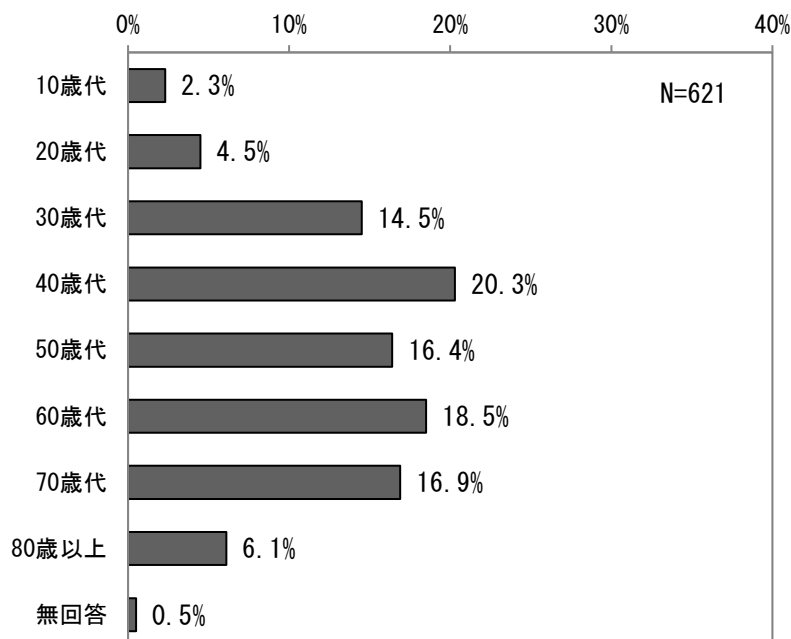
- ・回答者の性別は、「男性」が45.9%、女性が53.5%で、女性からの回答がやや多くなっています。



問2 あなたの年齢（世代）をお答えください。《1つだけ○をつけてください。》

「30歳代」～「50歳代」で過半数を占める。前回に比べ総じて年齢の高い層に振れる。

- ・回答者の年齢は、「40歳代」が20.3%と最も多く、「60歳代」（18.5%）、「70歳代」（16.9%）、「50歳代」（16.4%）が続いています。
- ・平成28年調査に比べ、20～40歳代、60歳代で比率が低下、「50歳代」「70歳代」の比率が高くなっています。

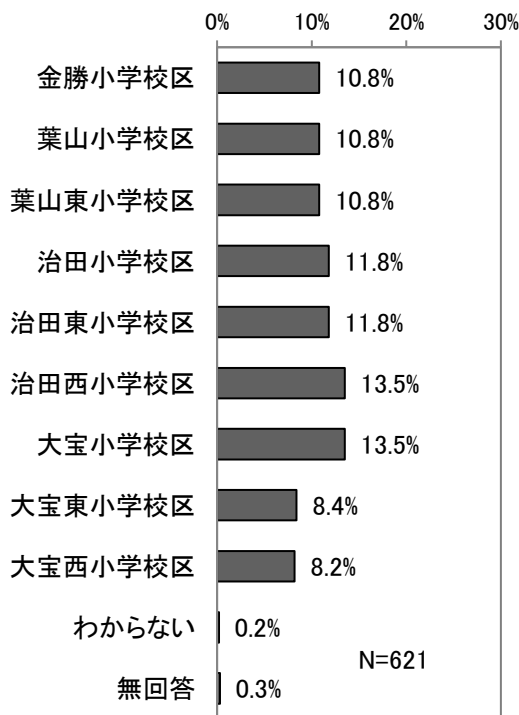


	今回調査	平成28年調査
10歳代	2.3%	0.7%
20歳代	4.5%	7.4%
30歳代	14.5%	14.7%
40歳代	20.3%	21.4%
50歳代	16.4%	14.0%
60歳代	18.5%	19.7%
70歳代	16.9%	15.4%
80歳以上	6.1%	6.1%
無回答	0.5%	0.6%

問3 あなたのお住まいの学区をお答えください。《1つだけ○をつけてください。》

各小学校区から1割前後の回答を得ている。

・住まい（小学校区）は各校区とも1割前後で、前回との比較でも大きな変化は見られません。

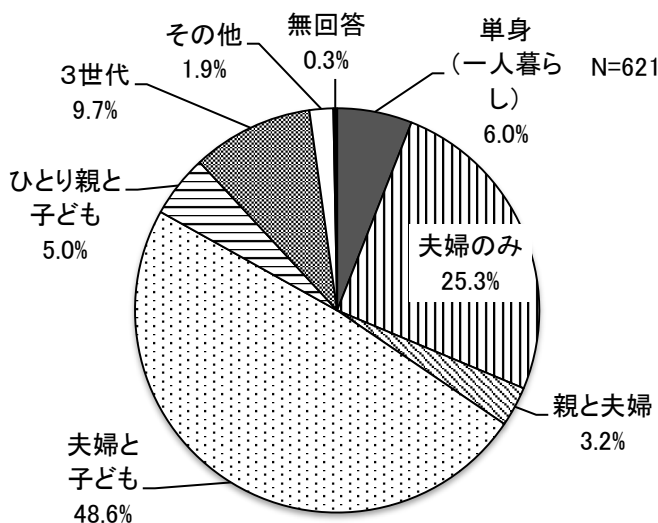


	今回調査	平成28年調査
金勝小学校区	10.8%	9.8%
葉山小学校区	10.8%	10.2%
葉山東小学校区	10.8%	10.2%
治田小学校区	11.8%	10.9%
治田東小学校区	11.8%	9.9%
治田西小学校区	13.5%	13.3%
大宝小学校区	13.5%	12.3%
大宝東小学校区	8.4%	8.4%
大宝西小学校区	8.2%	8.8%
わからない	0.2%	5.9%
無回答	0.3%	0.5%

問4 あなたの家族形態をお答えください。

「夫婦と子ども」「夫婦のみ」の回答者が多い。

・「夫婦と子ども」が48.6%と半数近くを占め、「夫婦のみ」(25.3%)、「3世代」(9.7%)が続いています。

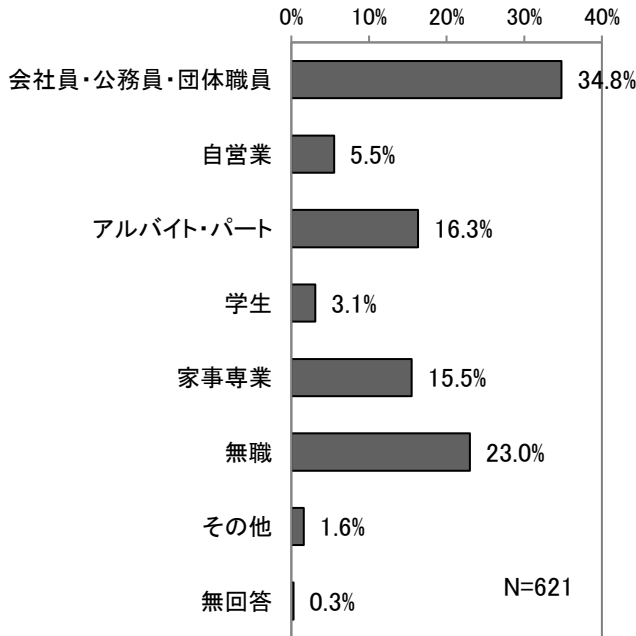


	今回調査	平成28年調査
単身(一人暮らし)	6.0%	6.9%
夫婦のみ	25.3%	23.1%
親と夫婦	3.2%	3.7%
夫婦と子ども	48.6%	44.2%
ひとり親と子ども	5.0%	4.1%
3世代	9.7%	10.5%
その他	1.9%	6.8%
無回答	0.3%	0.7%

問5 あなたの職業をお答えください。《1つだけ○をつけてください。》

「会社員・公務員・団体職員」が最大。以下、「無職」、「アルバイト・パート」など

・「会社員・公務員・団体職員」が34.8%と最も多く、「無職」(23.0%)、「アルバイト・パート」(16.3%)、家事専業(15.5%)が続いています。



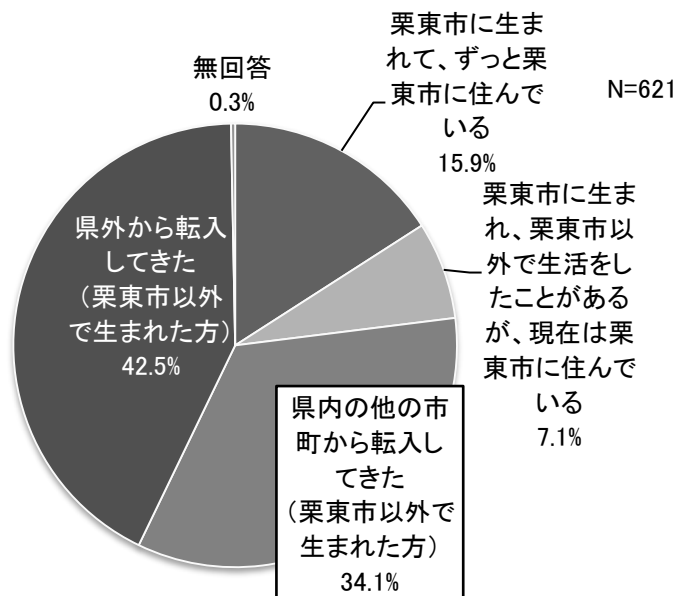
	今回調査	平成28年調査
会社員・公務員・団体職員	34.8%	36.1%
自営業	5.5%	5.9%
アルバイト・パート	16.3%	15.1%
学生	3.1%	1.8%
家事専業	15.5%	-
無職	23.0%	36.2%
その他	1.6%	4.3%
無回答	0.3%	0.7%

※「家事専業」の選択肢は今回のみ

問6 あなたの居住歴をお答えください。《1つだけ○をつけてください。》

市外から新たに転入してきた回答者が3/4を占める。

- ・「県外から転入してきた」が42.5%と最も多く、「県内の他の市町から転入してきた」(34.1%)を含め、3/4の回答者は市外からの新規転入者となっています。
- ・「栗東市に生まれて、ずっと栗東市に住んでいる」回答者は15.9%となっています。

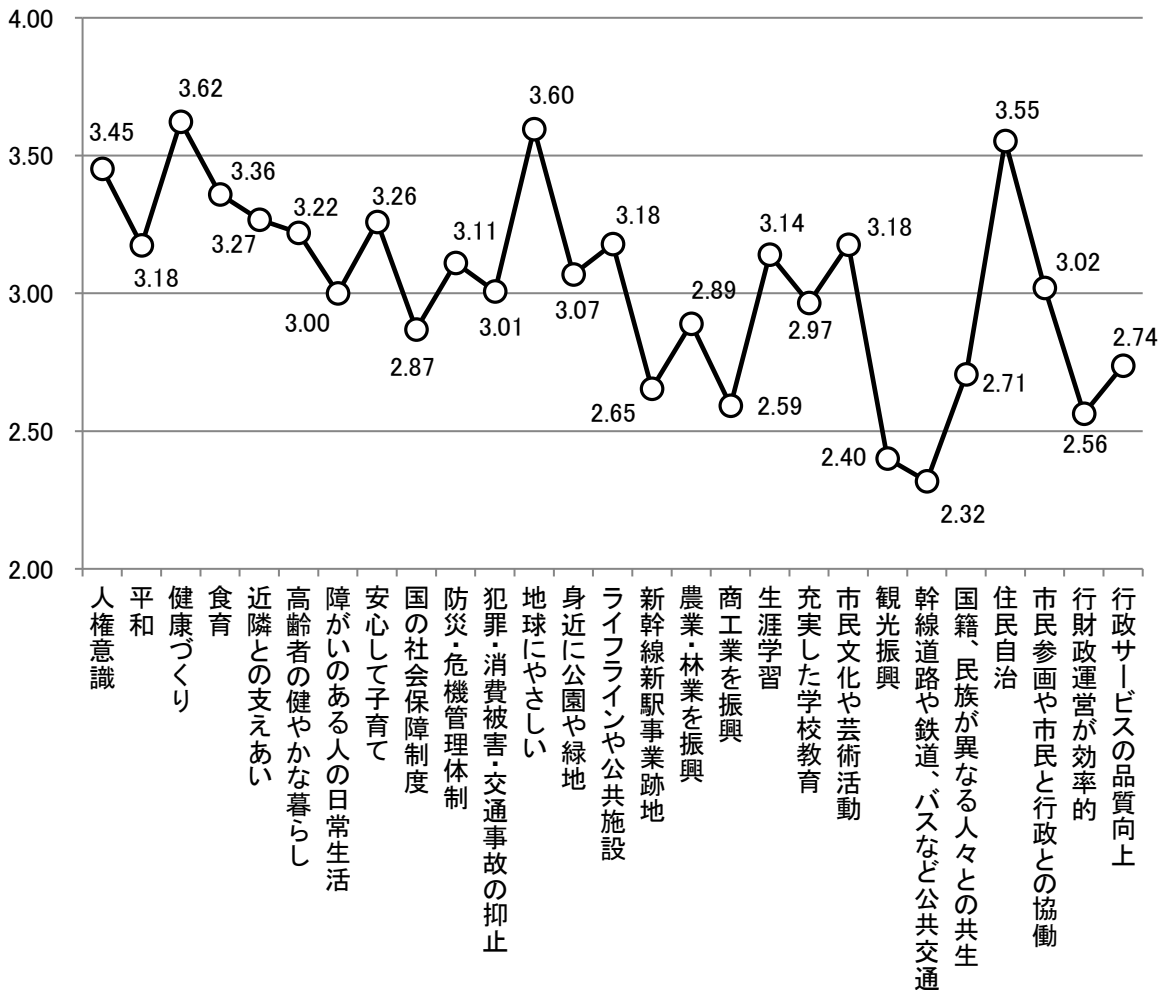


	今回調査	平成28年調査
ずっと栗東市	15.9%	18.0%
栗東市に生まれ、栗東市以外で生活したが今は栗東市	7.1%	7.9%
県内他市町から転入	34.1%	30.8%
県外から転入	42.5%	42.8%
無回答	0.3%	0.5%

2. 栗東市のまちづくりに対するあなたのお考えについて、お尋ねします。

《施策（27分野）ごとの評点》

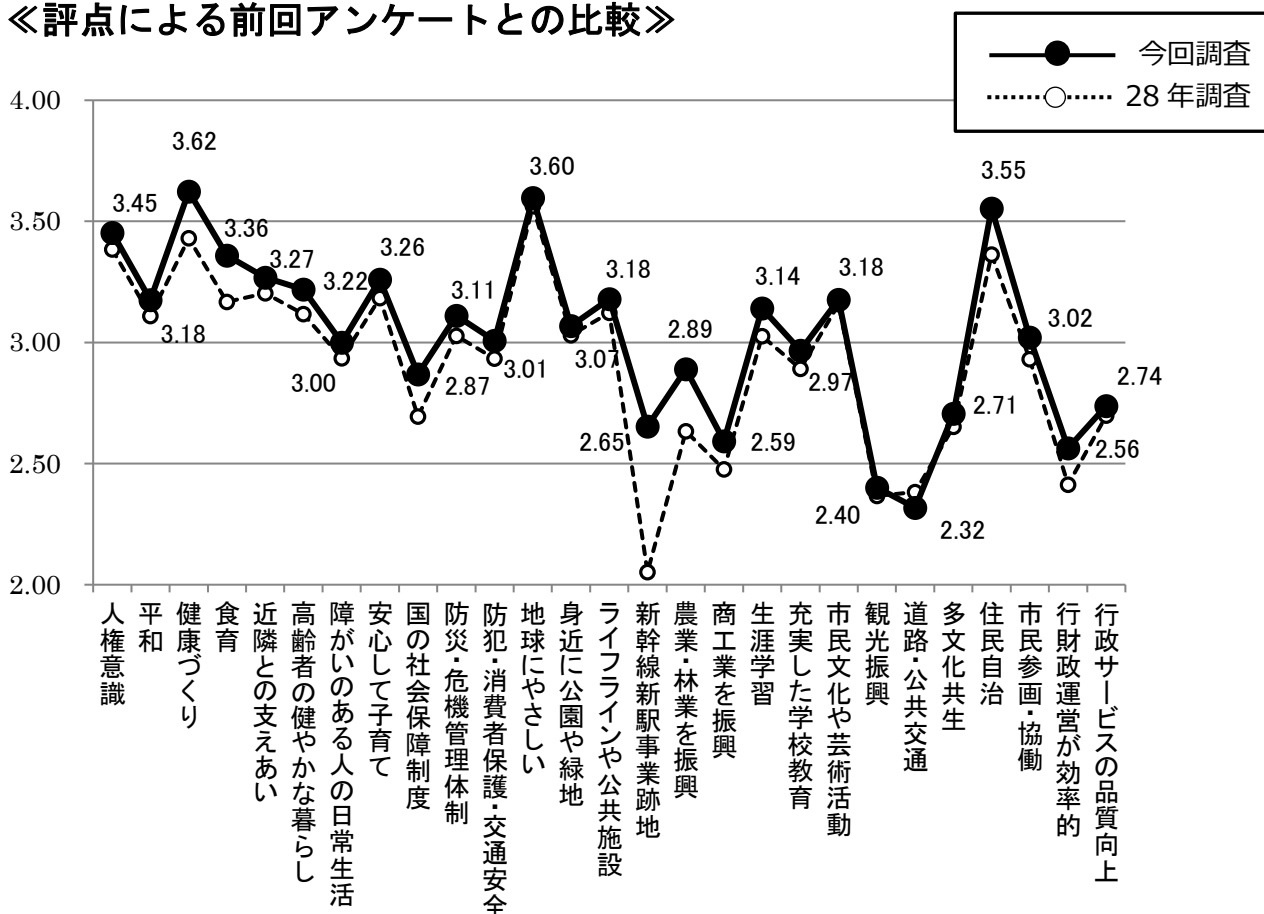
・「第五次栗東市総合計画」の施策に対する評価について、「そう思う」5点、「ややそう思う」4点、「あまりそう思わない」2点、「そう思わない」1点の係数を各回答数にかけ、母数（回答者数から「わからない」及び無回答を除いた数）で割り、平均した満足度の評点を示します。



健康づくりや生活・住環境に高い評価。広域基盤や観光、行財政運営に厳しい評価。

- ・最も高い評点を得たのは「問9 健康づくりを実践するまちづくりが推進されている」で3.62、以下「問18 地球温暖化防止やごみの分別や自然化の推進など、地球にやさしいまちづくりが進んでいる」3.60、「問30 自治会等の地域活動による住民自治のまちづくりが推進されている」3.55、「問7 人権意識が高く、差別や偏見のないまちづくりが推進されている」3.45が続きます。
- ・一方、「問28 幹線道路や鉄道、バスなどの公共交通をはじめとする広域的な交流基盤が整備されたまちづくりが推進されている」2.32や「問27 地域資源を活用した観光を振興するまちづくりが推進されている」2.40、「問32 行財政運営が効率的に実施されるまちづくりが推進されている」2.56などの評点が低くなっています。

《評点による前回アンケートとの比較》



前回調査に比べ、全体として評価は向上傾向。

- ・平成 28 年調査のデータを同様に評点化して比較を行いました。
- ・対象 27 分野に対して、26 分野で評価が高まっています。
- ・特に「問 21 新幹線新駅跡地をはじめ、地域に活力をもたらす産業創出のまちづくりが進んでいる」が前回から 0.60 ポイントと最も大きく向上しています。
- ・続いて、「問 22 農業・林業を振興するまちづくりが推進されている」0.26 ポイント、「問 9 健康づくりを実践するまちづくりが推進されている」「問 10 健全な食生活の実践など食育のまちづくりが推進されている」「問 30 自治会等の地域活動による住民自治のまちづくりが推進されている」がそれぞれ 0.19 ポイントの向上で続いています。
- ・一方、評点が唯一低下したのは、「問 28 幹線道路や鉄道、バスなどの公共交通をはじめとする広域的な交通基盤が整備されたまちづくりが推進されている」です。但し、低下したのは 0.06 ポイントとわずかにとどまっています。

《選択項目ごとの特徴》

- ・半数（5割）以上の回答者が「そう思う」または「ややそう思う」という肯定的な回答を選択している施策項目は、「人権意識」「健康づくり」「食育」「近隣との支えあい」「安心して子育て」「地球にやさしい」「身近に公園や緑地」「ライフラインや公共施設」「住民自治」の9項目です。
- ・一方、「あまりそう思わない」「そう思わない」という否定的な回答が半数を超えた施策項目は、「新幹線新駅事業跡地」「観光振興」「道路・公共交通」の3項目で、賑わい・活力に関わる項目でやや厳しい評価になっています。
- ・また、「行政サービスの品質向上」の36.9%をはじめ、「農業・林業を振興」「商工業を振興」「行政運営が効率的」では、それぞれ「わからない」の比率が1/4を超えており、回答者の関心が低い、あるいは十分な情報が伝わっていないことを示しています。
※比率は、「わからない」や無回答を含む全回答者を母数として算出しています。

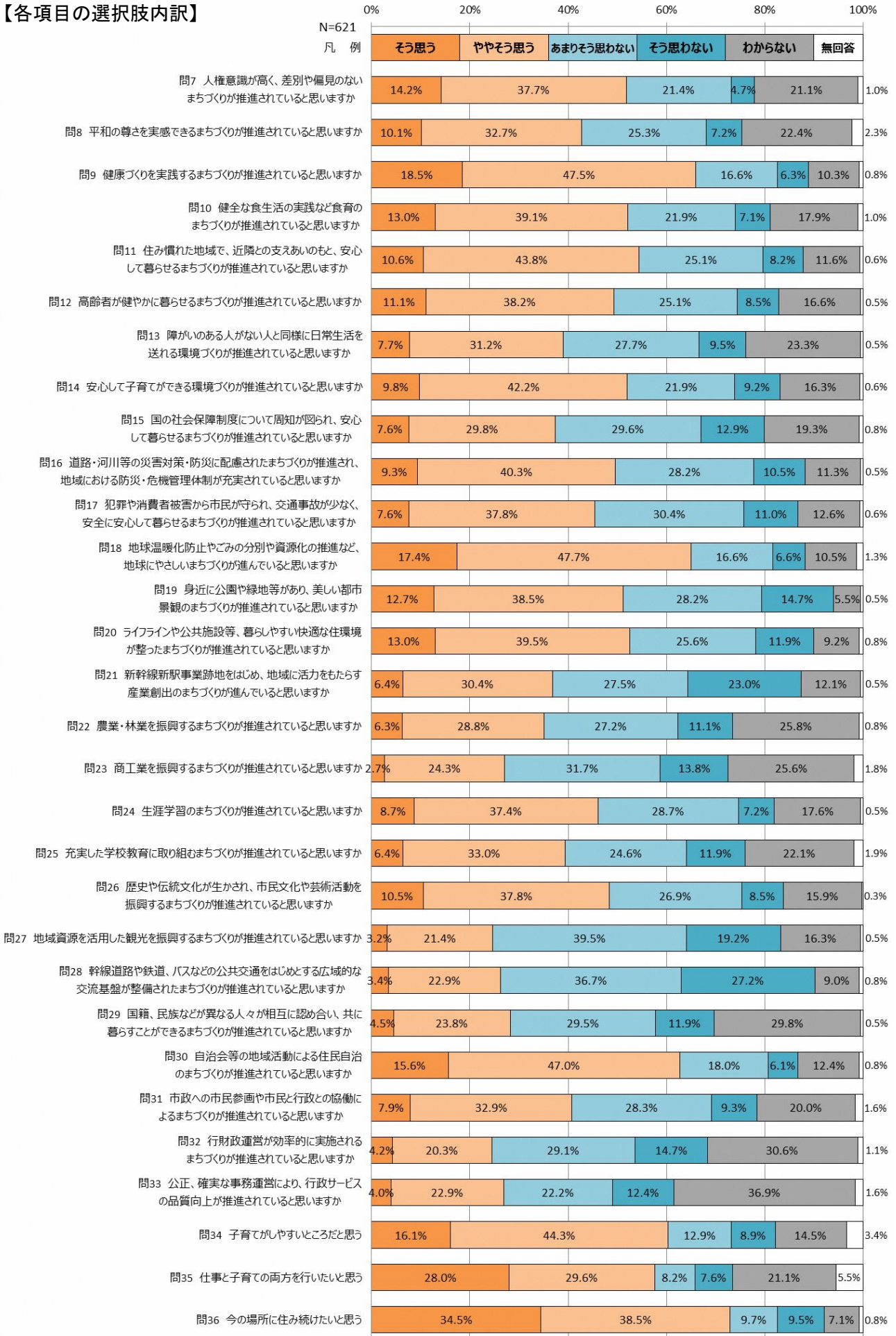
《年齢別の評点》

- ・10歳代では、全体に比べ、「防災・危機管理体制」「防犯・消費者保護・交通安全」「農業・林業を振興」「充実した学校教育」「市民文化や芸術活動」「行政サービスの品質向上」への評価が高く、「地球にやさしい」「商工業を振興」に厳しい評価となっています。
- ・20歳代では、「安心して子育て」「国の社会保障制度」「防災・危機管理体制」「新幹線新駅事業跡地」でやや厳しい評価になっています。
- ・30～70歳代では概ね全体に近い評価になっています。そうした中でも、30歳代では、「安心して子育て」「防犯・消費者保護・交通安全」「地球にやさしい」への評価がやや厳しくなっています。40歳代では、「観光振興」でやや評価が高くなっています。50～60歳代では全体にわたり、総じて評価がやや厳しくなっています。中でも50歳代では「高齢者の健やかな暮らし」「障がいのある人の日常生活」「国の社会保障制度」でやや評価が厳しく、親世代の介護・福祉等への不安が伺われます。60歳代では「商工業を振興」への評価が厳しくなっています。70歳代では「防犯・消費者保護・交通安全」の評価がやや高くなっています。
- ・80歳以上は総じて評価が高く、特に「地球にやさしい」「身近に公園や緑地」「生涯学習」「充実した学校教育」「行財政運営が効率的」は全体に比べ高い評価になっています。

《地域別の評点》

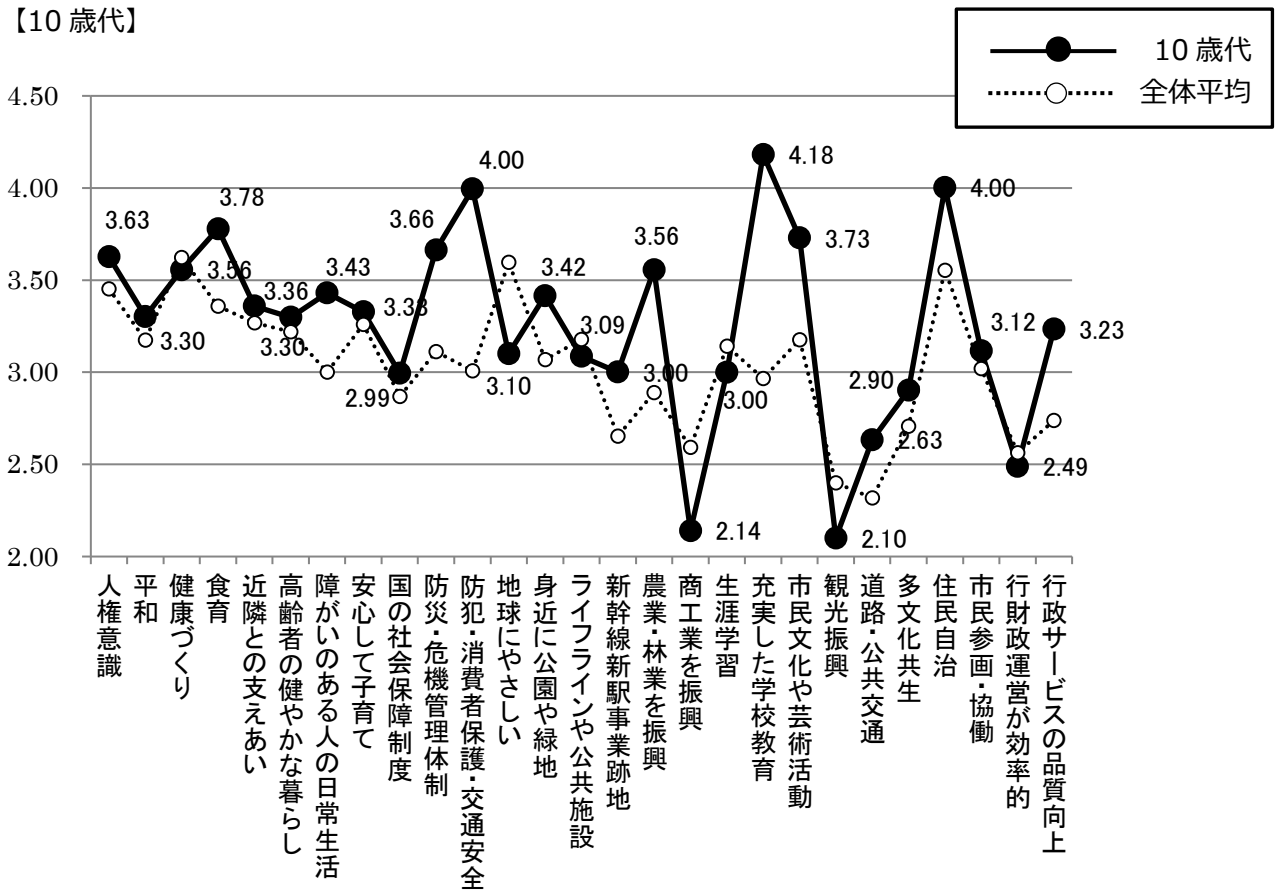
- ・全体と比べ、大宝東小学校区は全項目でこれを上回り、特に「安心して子育て」「国の社会保障制度」「身近に公園や緑地」「ライフラインや公共施設」への評価が高くなっています。また、治田小学校区も27項目中23項目、金勝小学校区でも22項目で全体を上回り、治田では「道路・公共交通」、金勝では「観光振興」への評価が高くなっています。
- ・一方、葉山小学校区では全項目で全体を下回っており、「地球にやさしい」「市民参画・協働」への評価が低くなっています。また、葉山東小学校区で22項目、治田西小学校区で21項目が全体を下回っています。

【各項目の選択肢内訳】

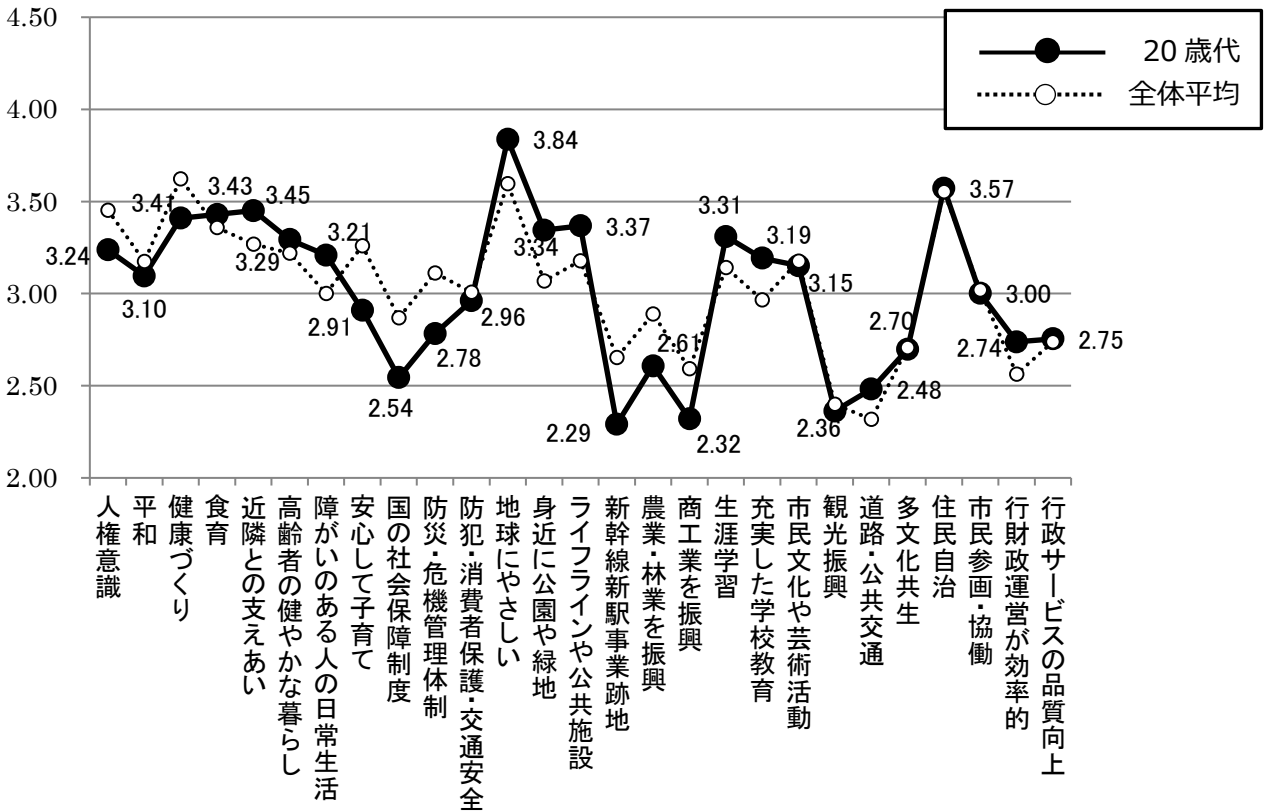


【年齢別集計】

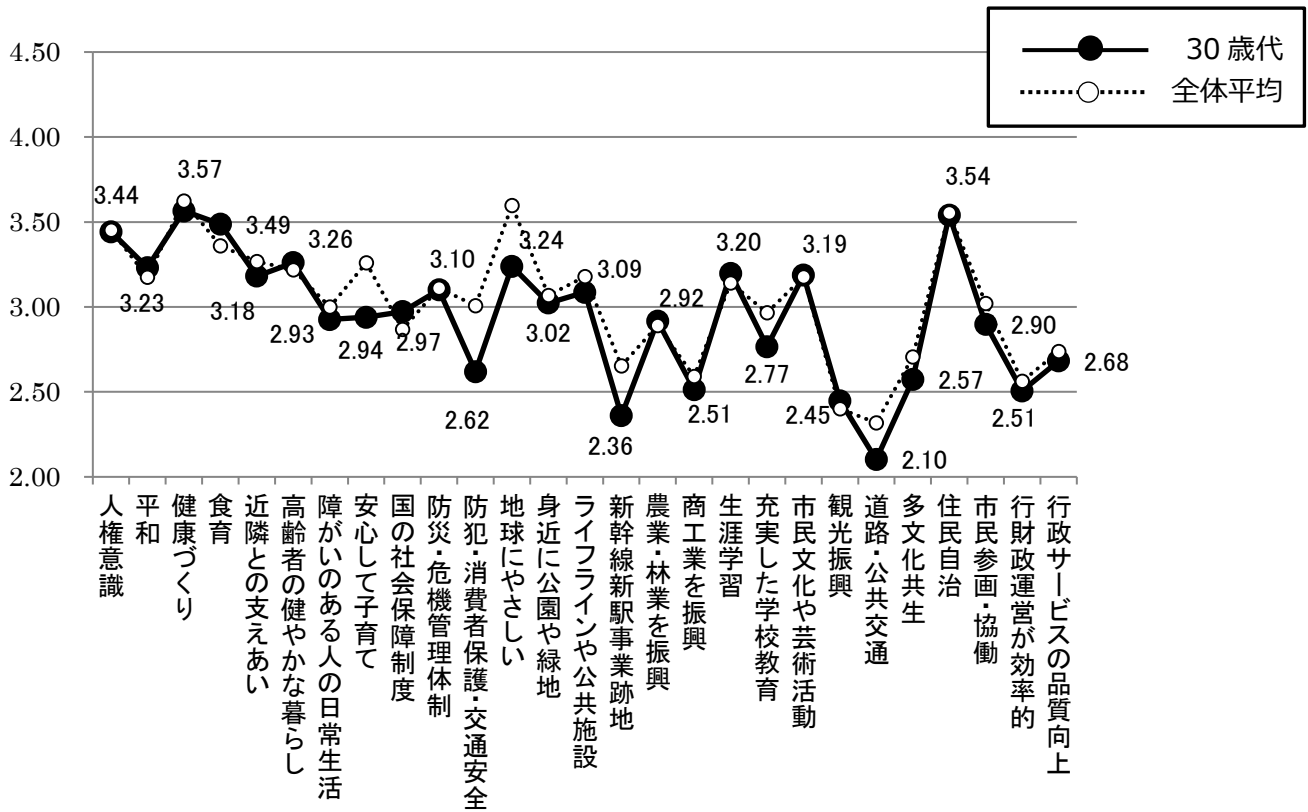
【10 歳代】



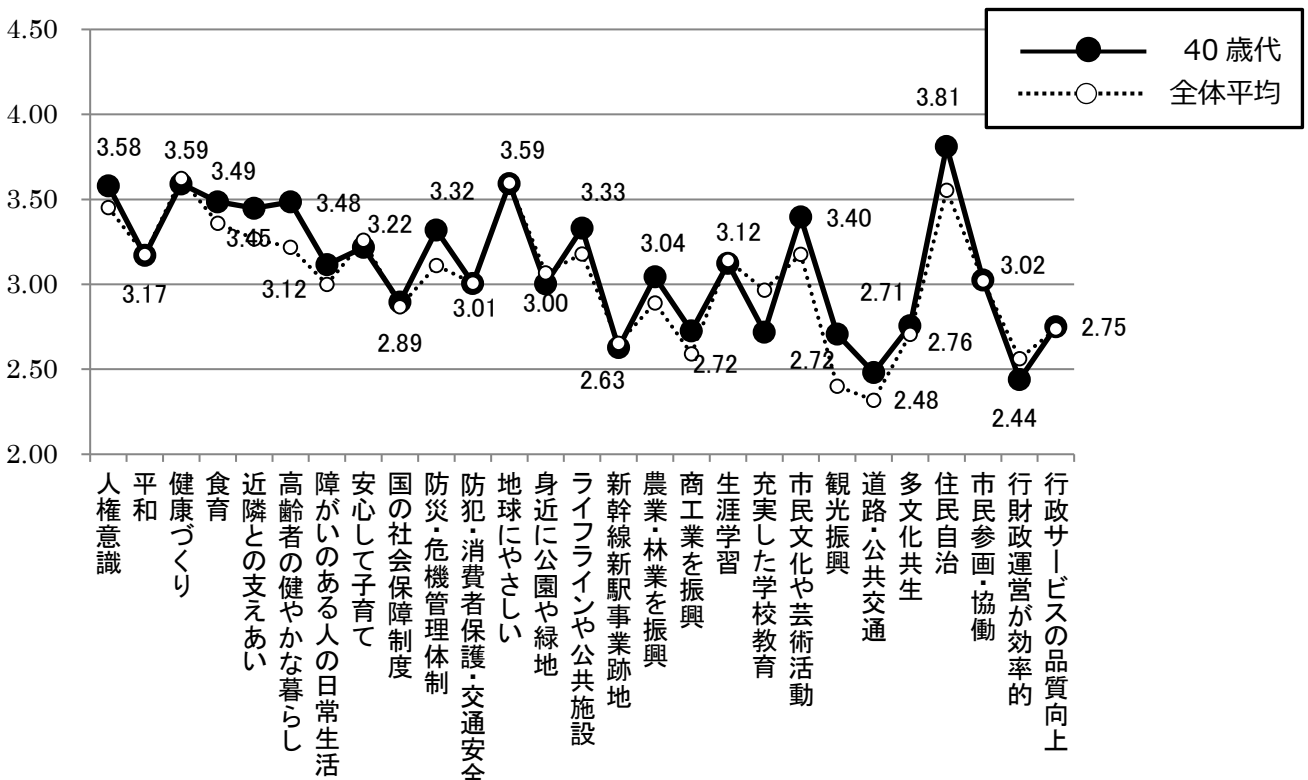
【20 歳代】



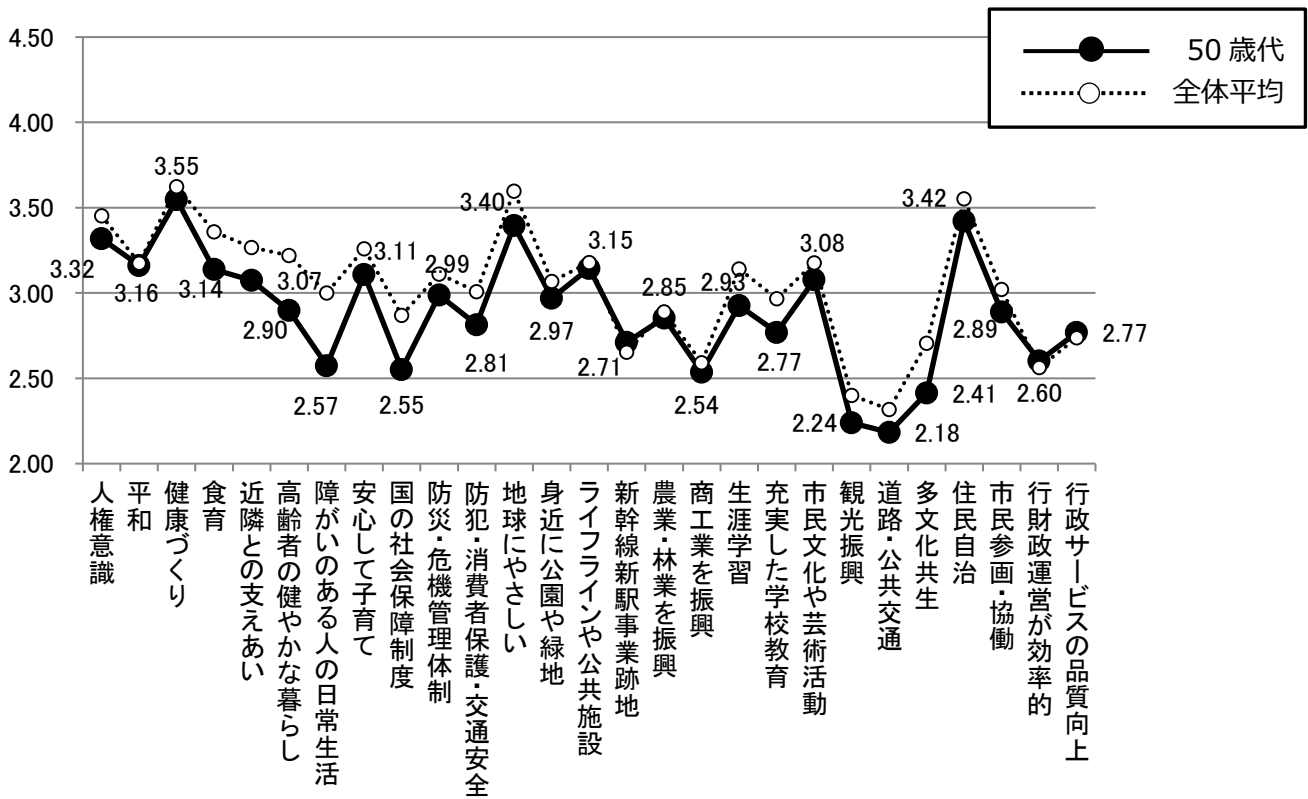
【30 歳代】



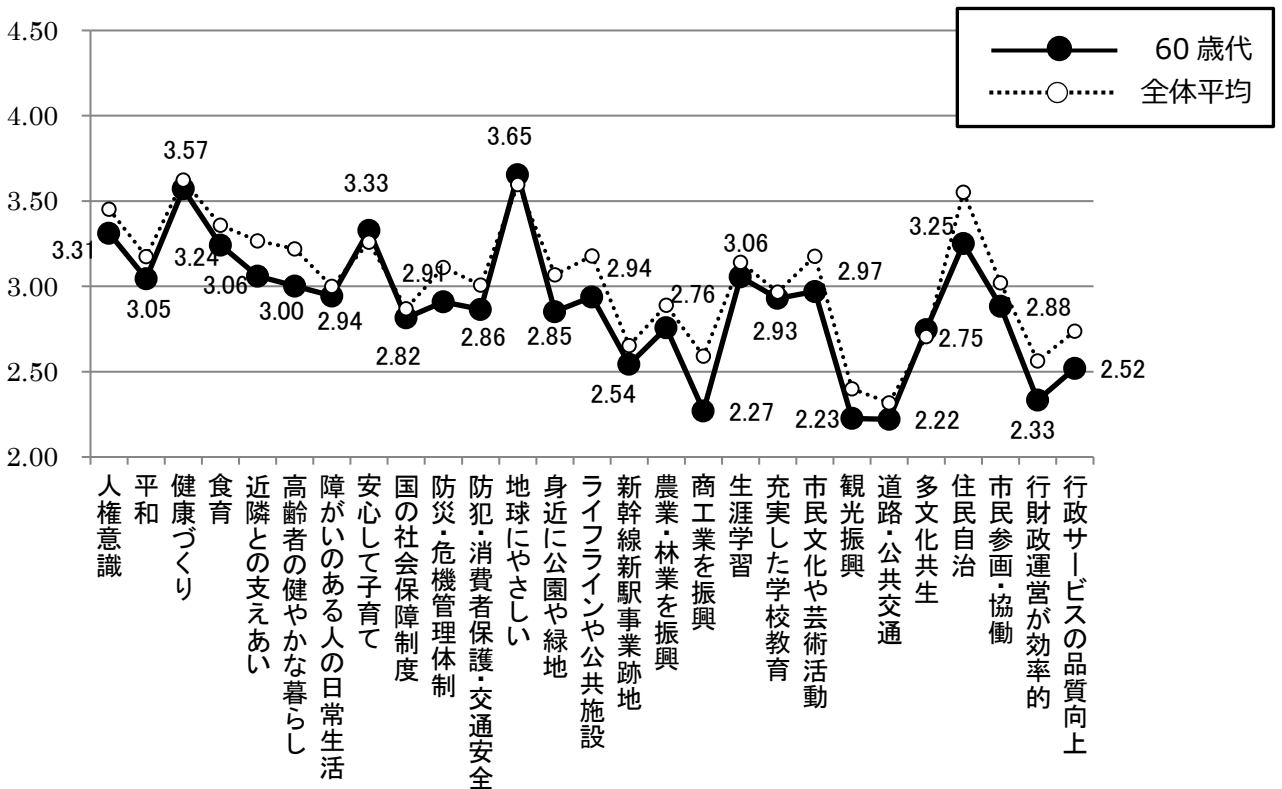
【40 歳代】



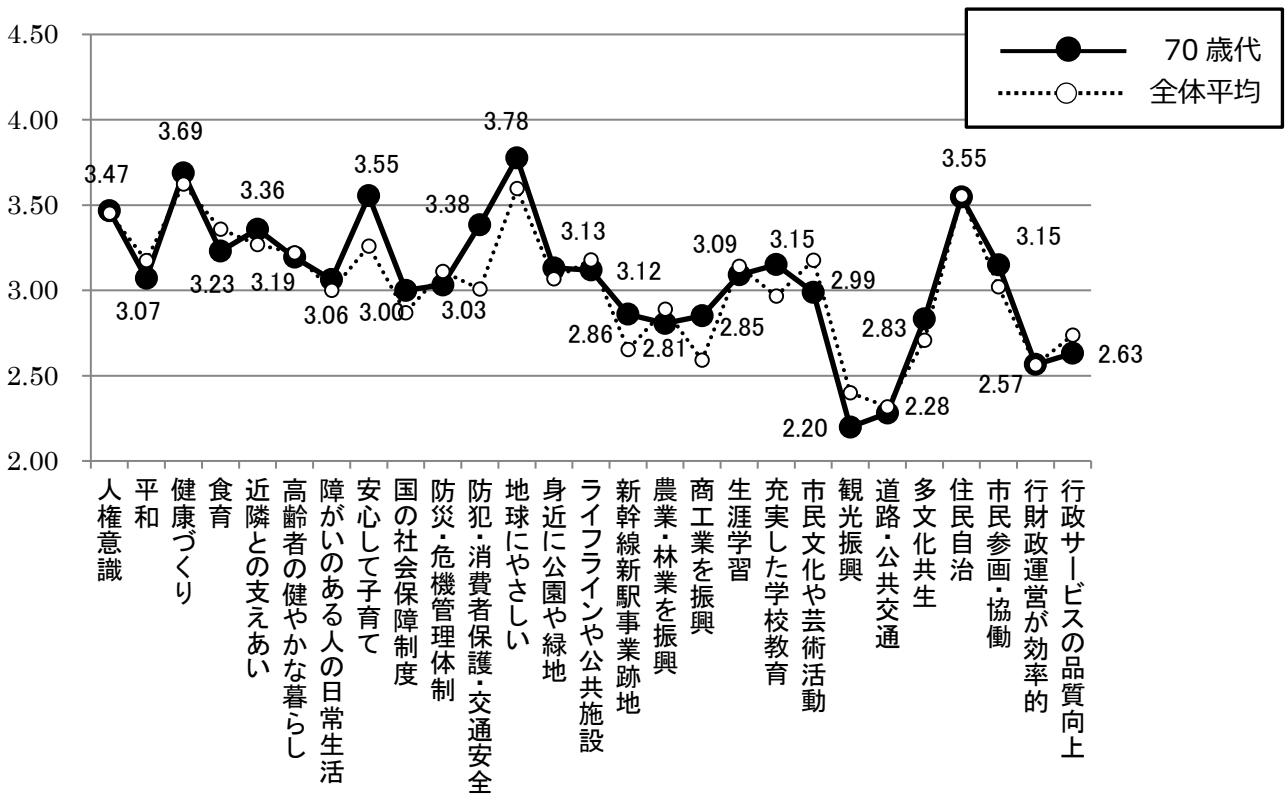
【50 歳代】



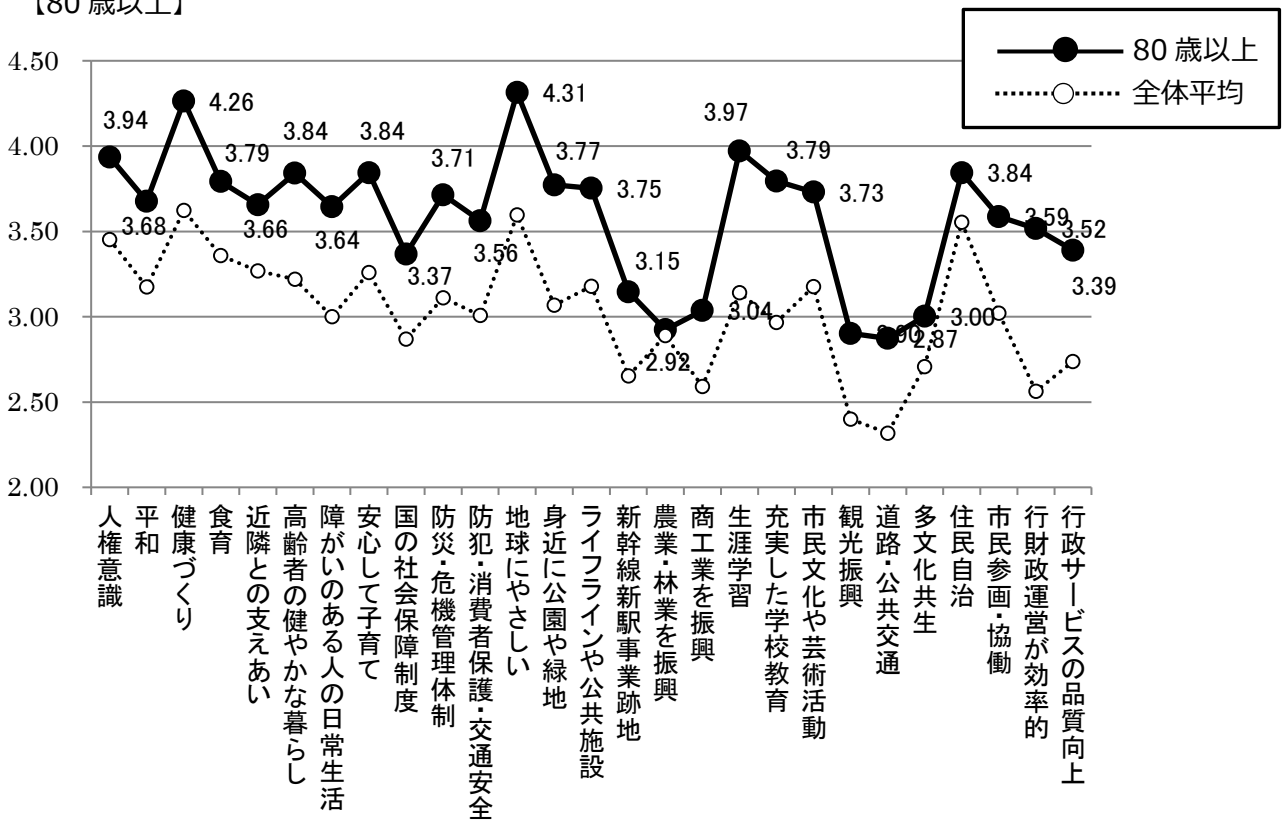
【60 歳代】



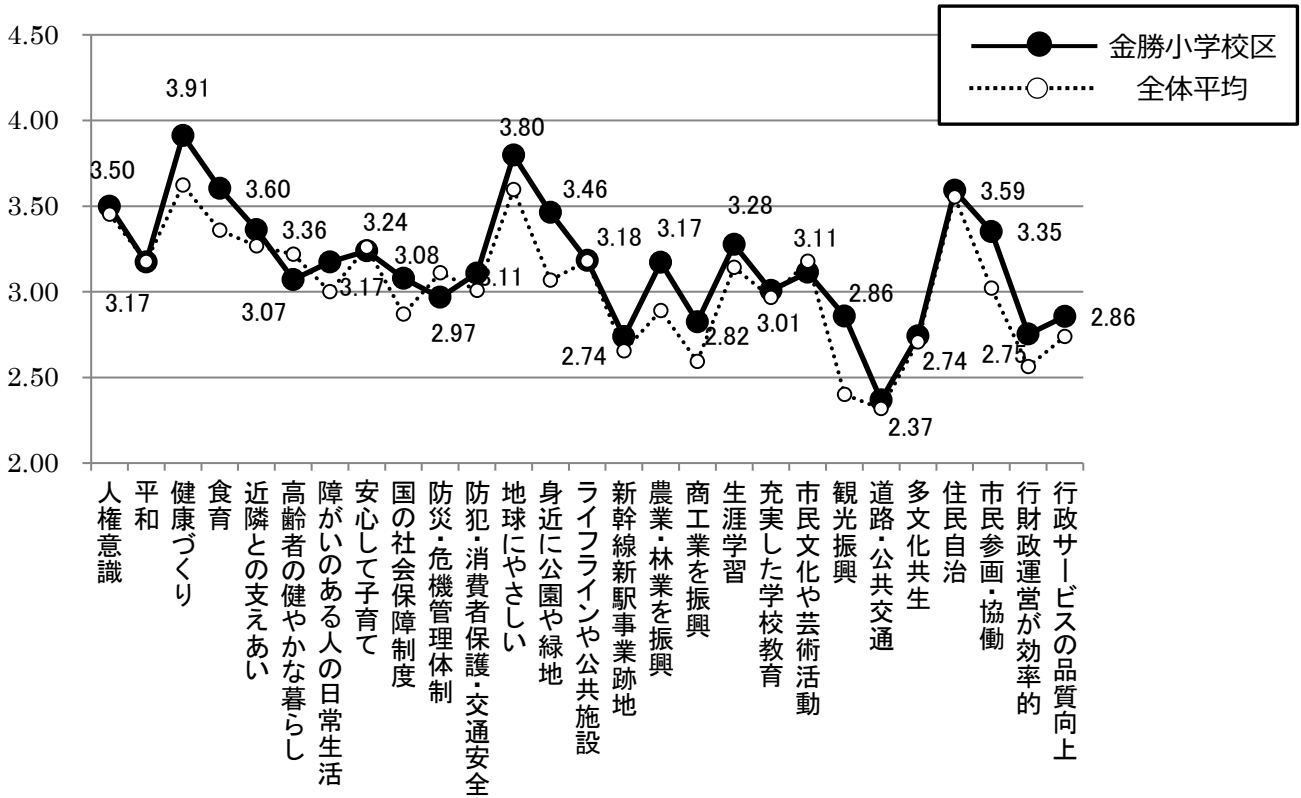
【70 歳代】



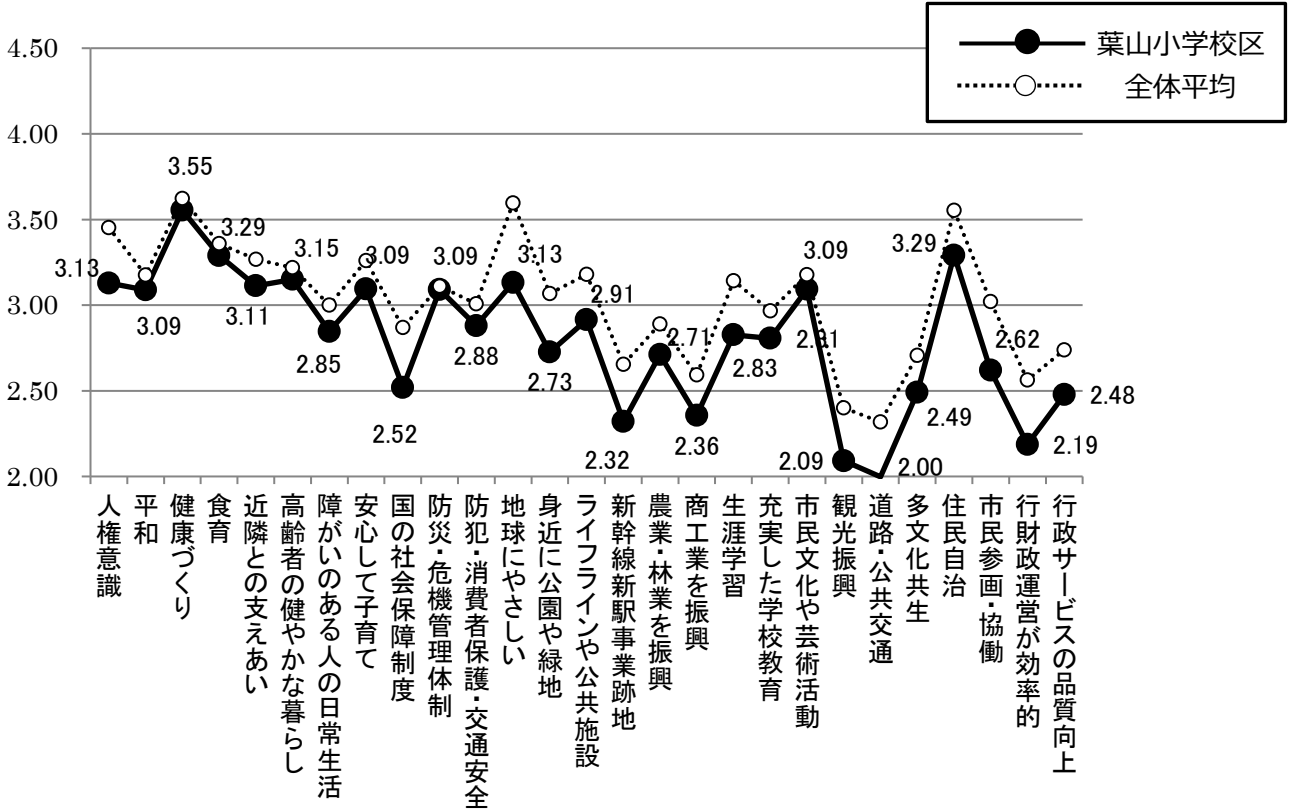
【80 歳以上】



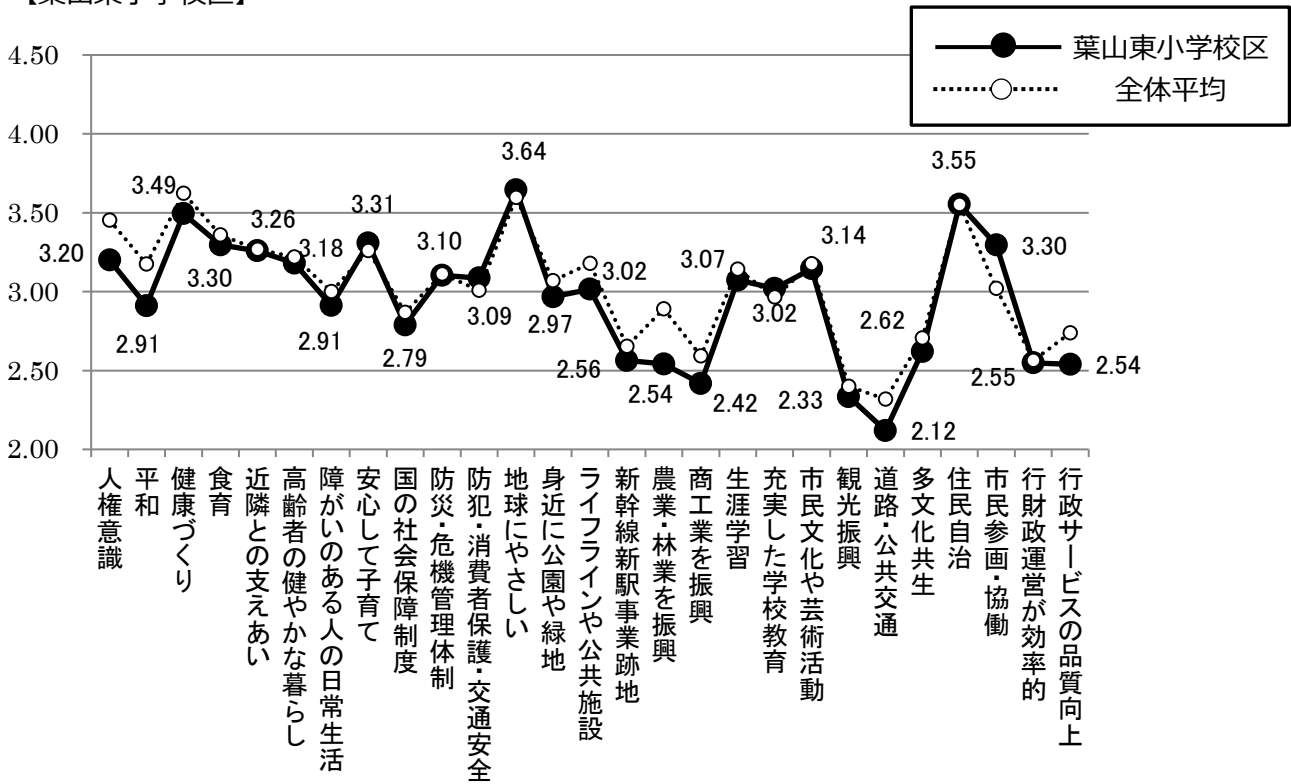
【金勝小学校区】



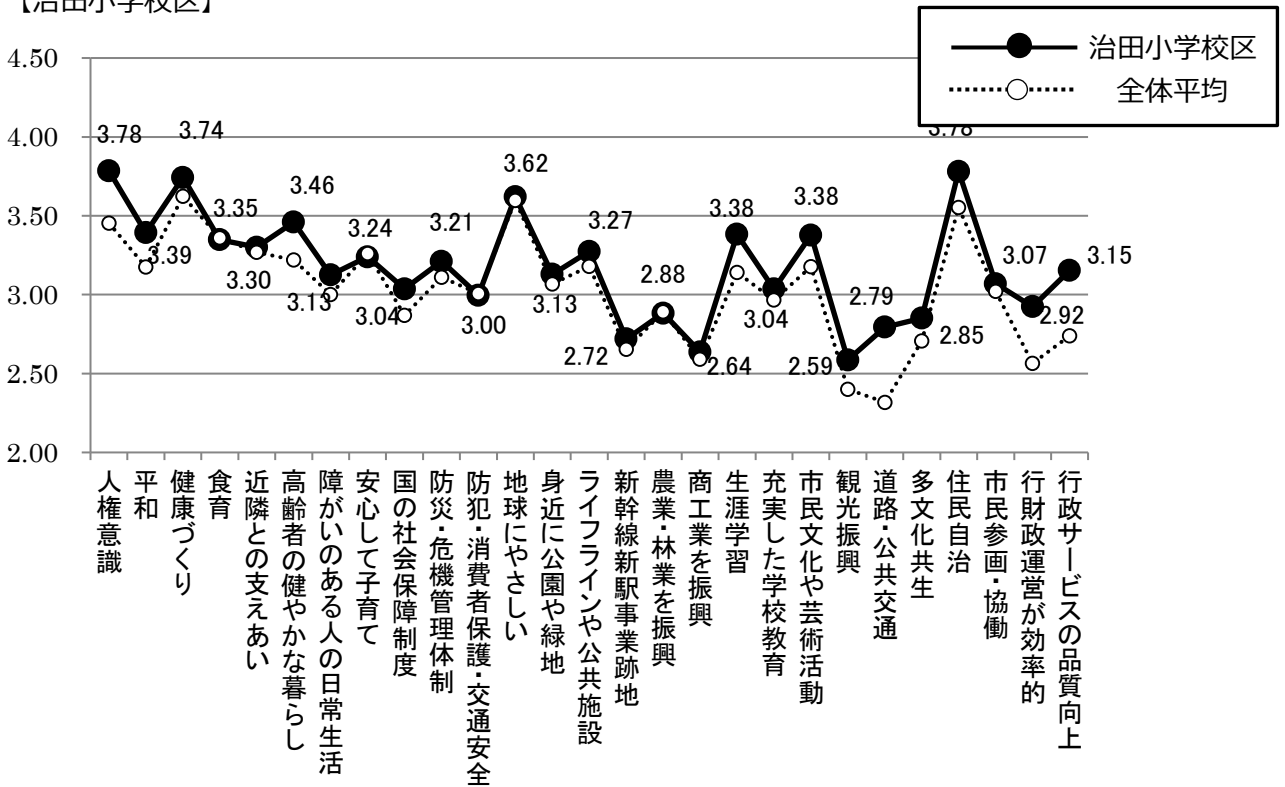
【葉山小学校区】



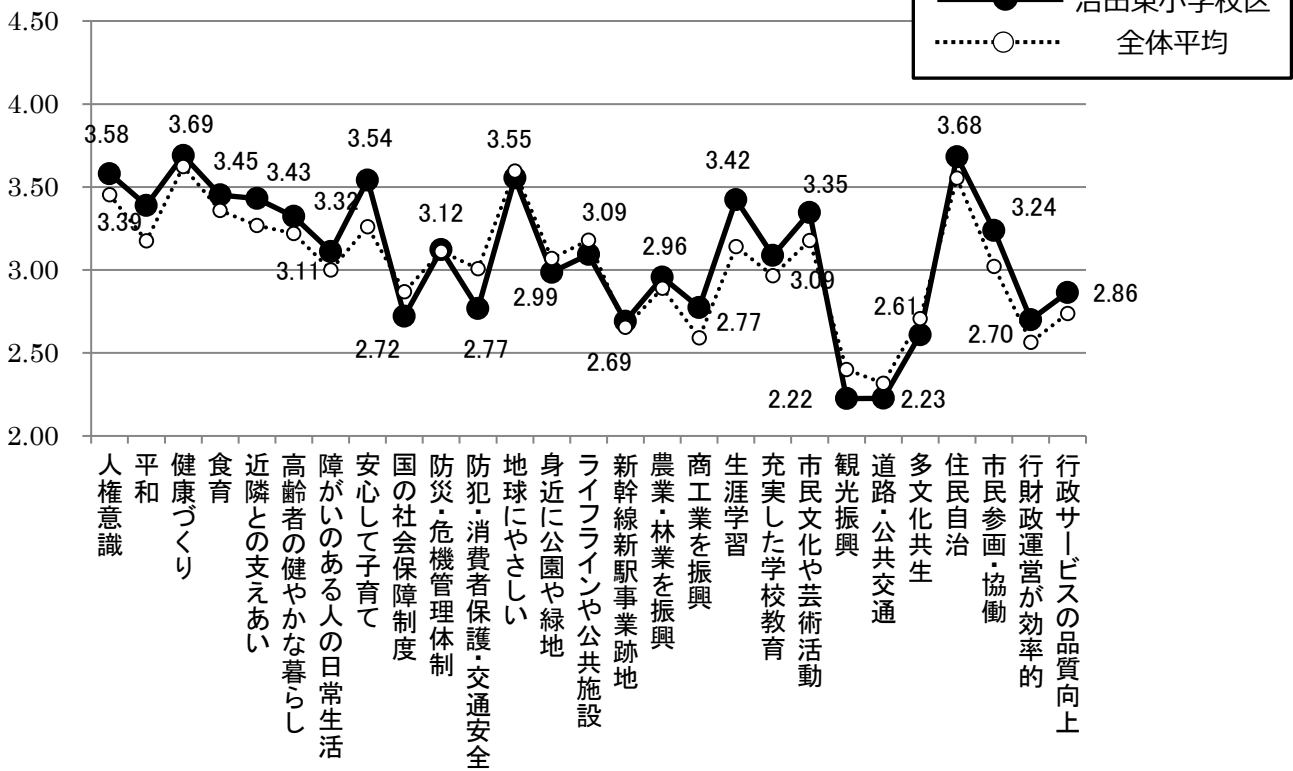
【葉山東小学校区】



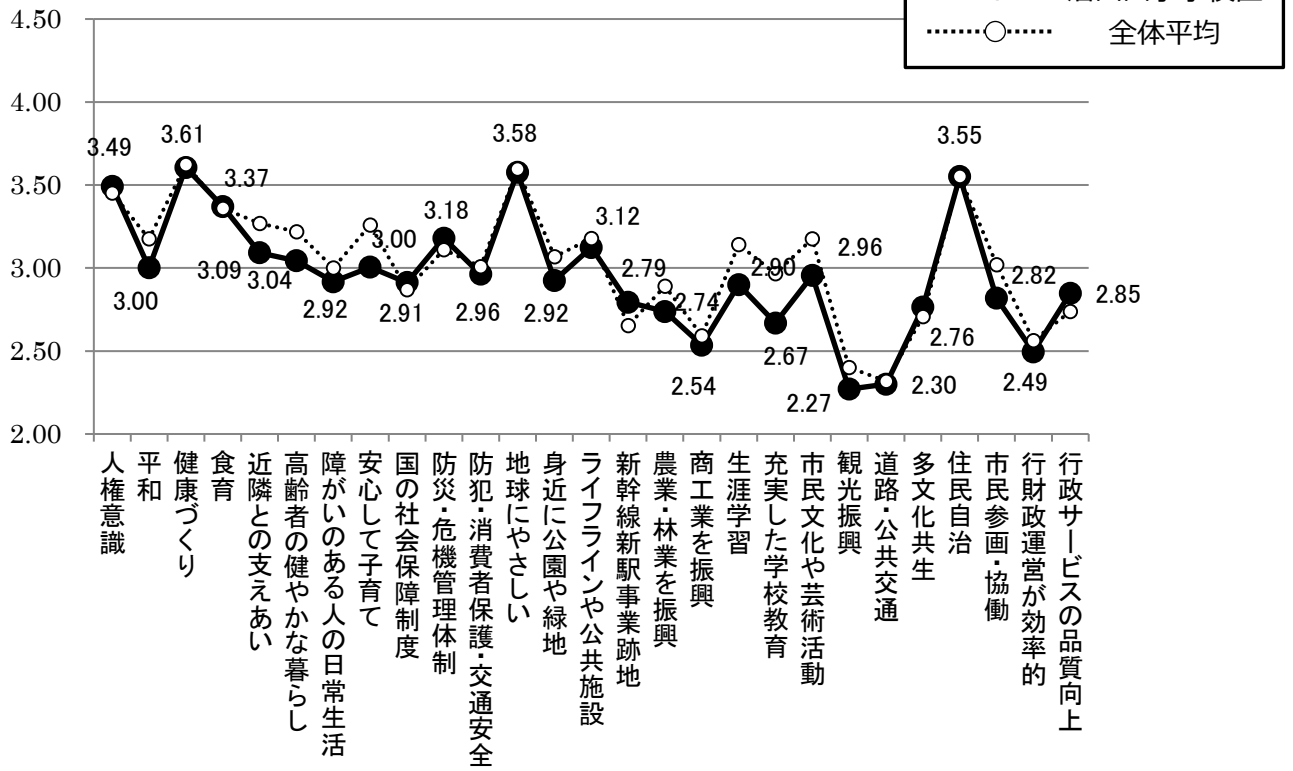
【治田小学校区】



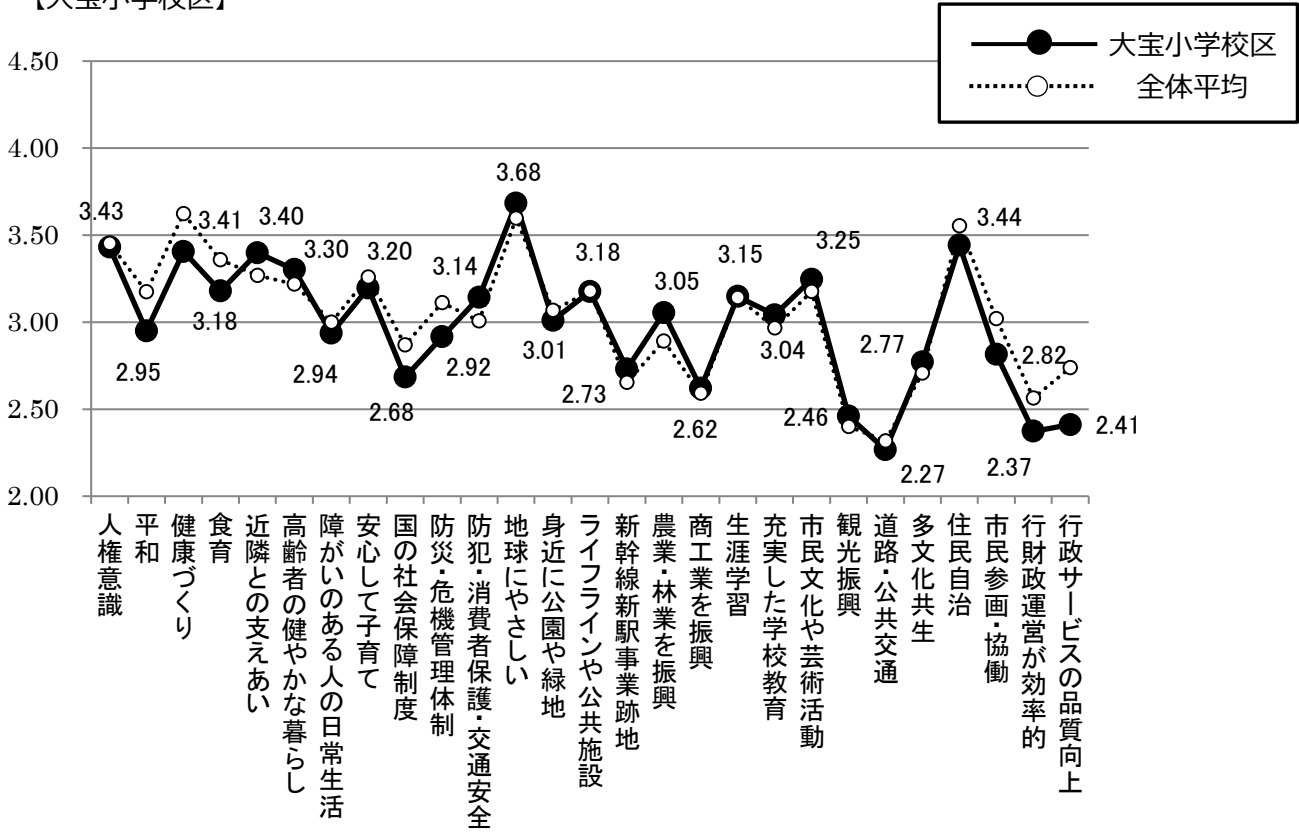
【治田東小学校区】



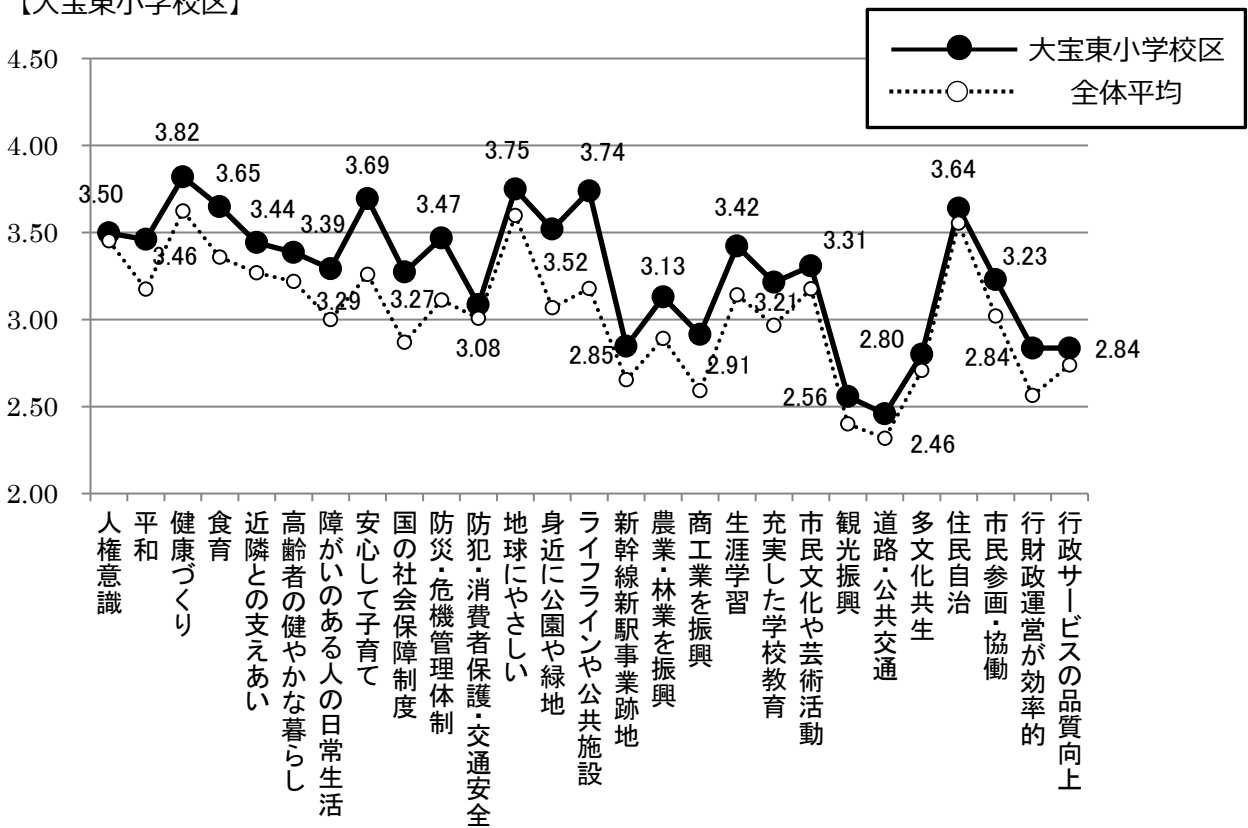
【治田西小学校区】



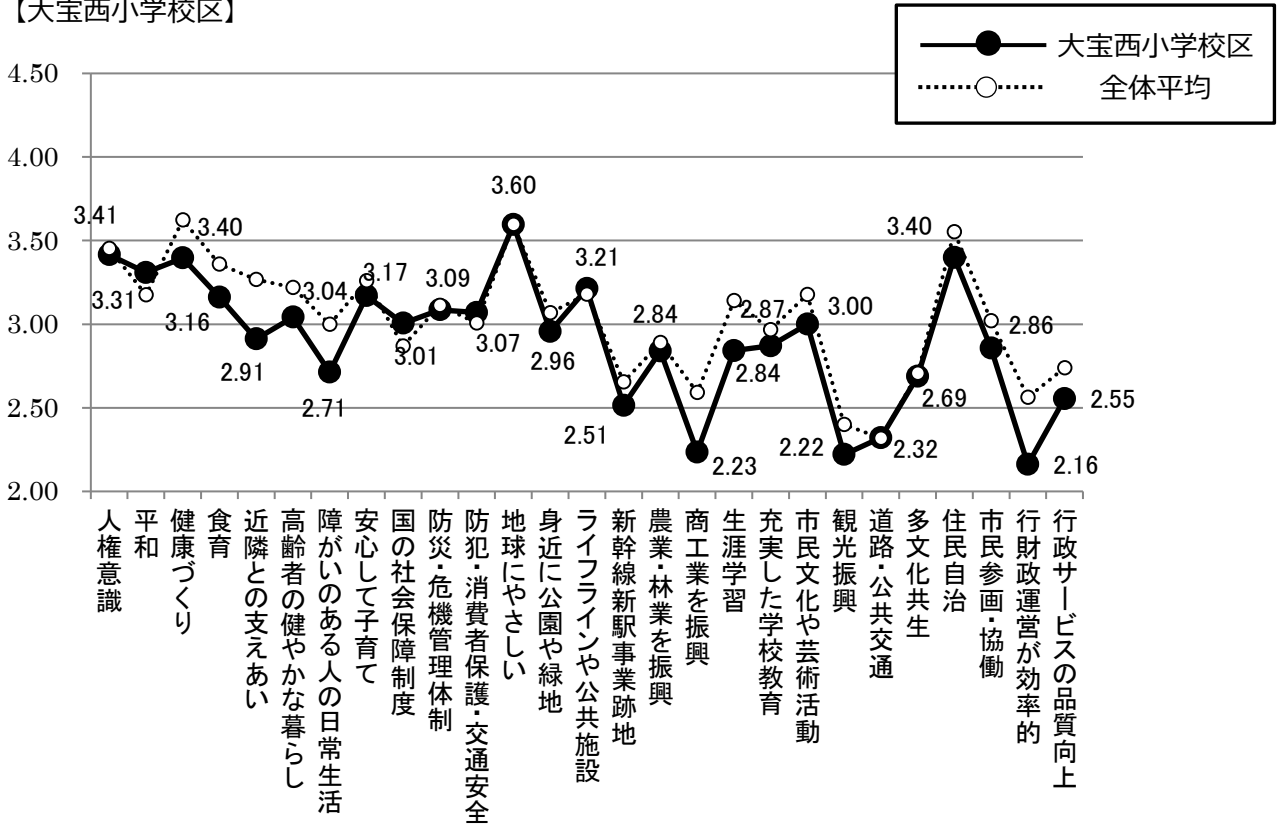
【大宝小学校区】



【大宝東小学校区】



【大宝西小学校区】



3. お住まいの地域や今後について思うことをお尋ねします。

問 34～問 36 の評価欄の「そう思う」から「わからない」までで、あなたのお考えにもっとも近い番号に○を付けてください。(それぞれ1つだけ○をつけてください。)

問 34 子育てがしやすいところだと思う。《1つだけ○をつけてください。》

前回（平成 28 年）調査に引き続き、肯定的な意見が目標値を達成。

- ・「そう思う」16.1%と「ややそう思う」44.3%を合わせて肯定的な意見が60.4%となり、平成31年度末に設定している目標値（58%）を前回に引き続き、達成しています。
- ・前回（平成28年）調査からは、「そう思う」の比率が高まる一方、「ややそう思う」の比率が低下し、結果として肯定的な意見の比率はわずか（0.1ポイント）の低下となりました。

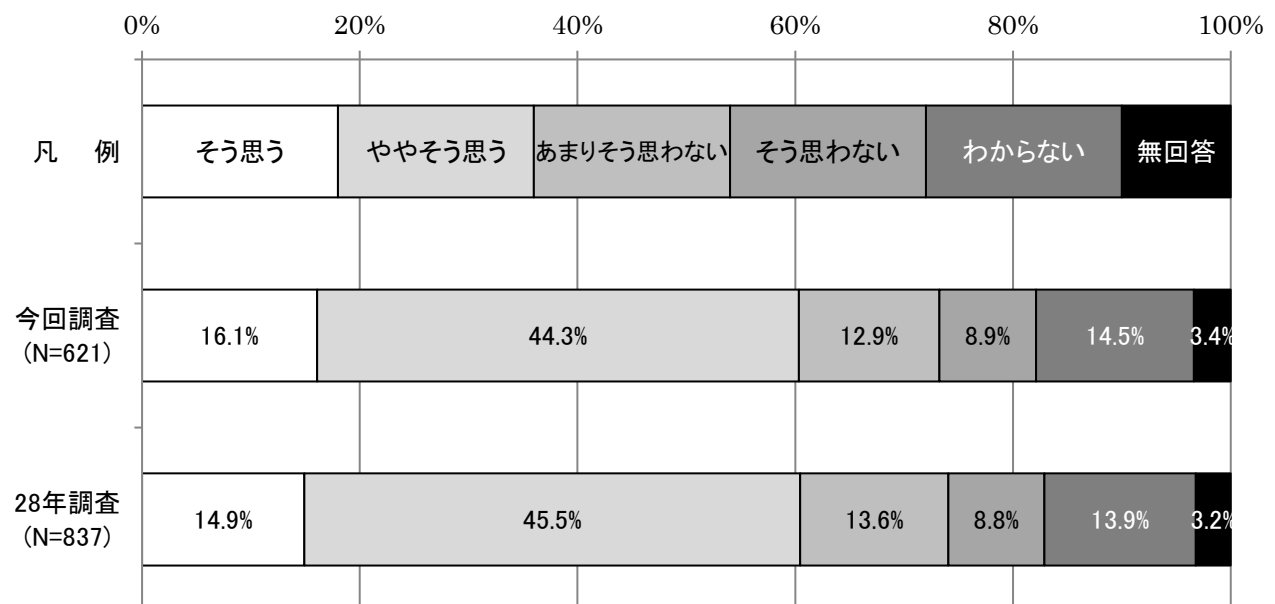
全年齢で肯定的回答が半数を超える。目標値達成は40歳代以上。

- ・全年齢で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が50%を超えています。肯定的な回答の比率が最も高いのは40歳代で、40歳代以上では目標値を上回っています。10～20歳代では「わからない」の比率が高くなっています。

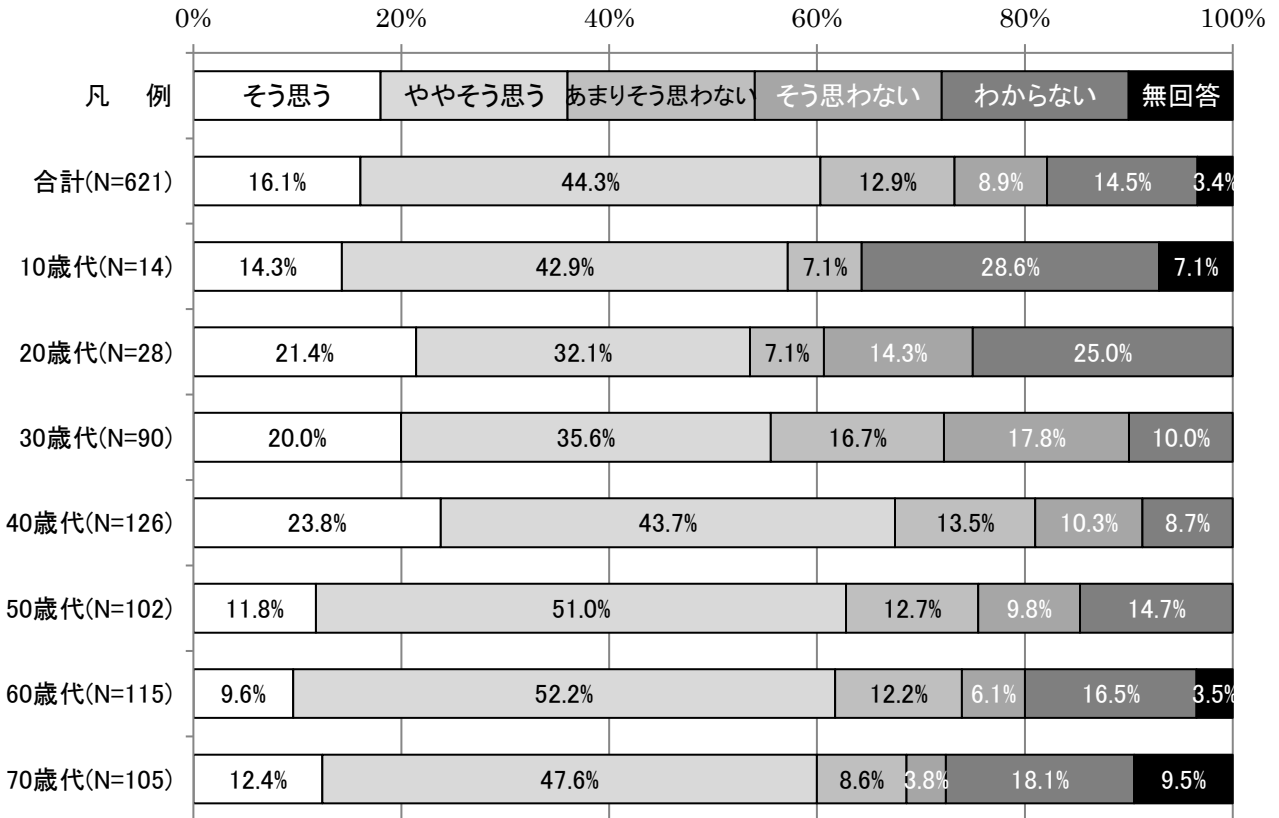
全小学校区で肯定的回答が半数を超える。9小学校区中5小学校区で目標値を達成。

- ・全小学校区で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が50%を超えています。特に「大宝東小学校区」の71.2%をはじめ、「大宝小学校区」、「治田東小学校区」等で高い比率となっており、9小学校区中、5小学校区で目標値を達成しています。

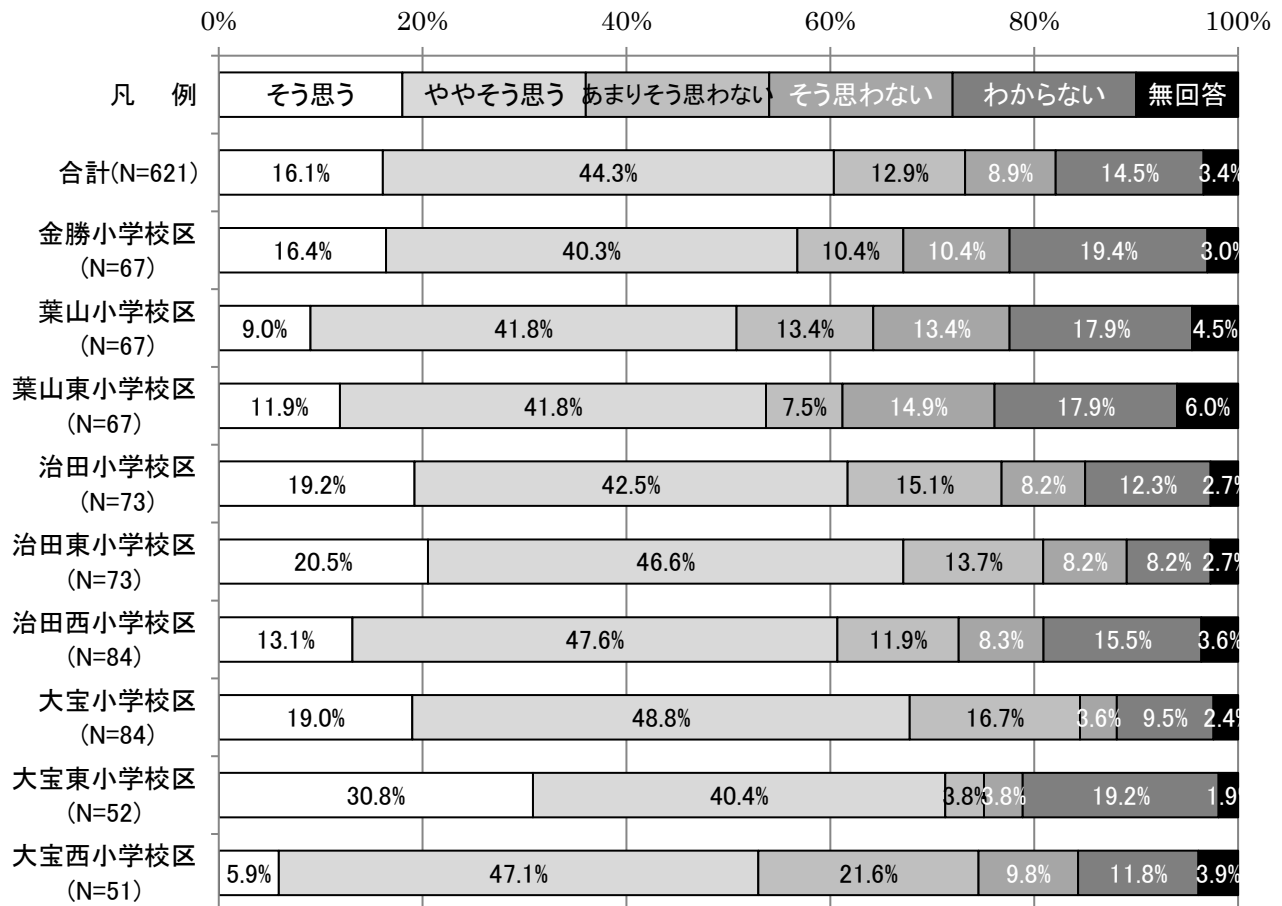
【全体】



【年齢別集計】



【小学校区別集計】



問 35 仕事と子育ての両方を行いたいと思う。《1 つだけ○をつけてください。》

肯定的な意見が初めて目標値を達成。

- ・「そう思う」28.0%と「ややそう思う」29.6%を合わせて肯定的な意見が57.6%となり、平成31年度末に設定している目標値（57%）を初めて達成しています。
- ・前回（平成28年）調査からは、「そう思う」の比率がわずかに低下（1.0ポイント）する一方、「ややそう思う」の比率が向上し、結果として肯定的な意見の比率が高くなりました。

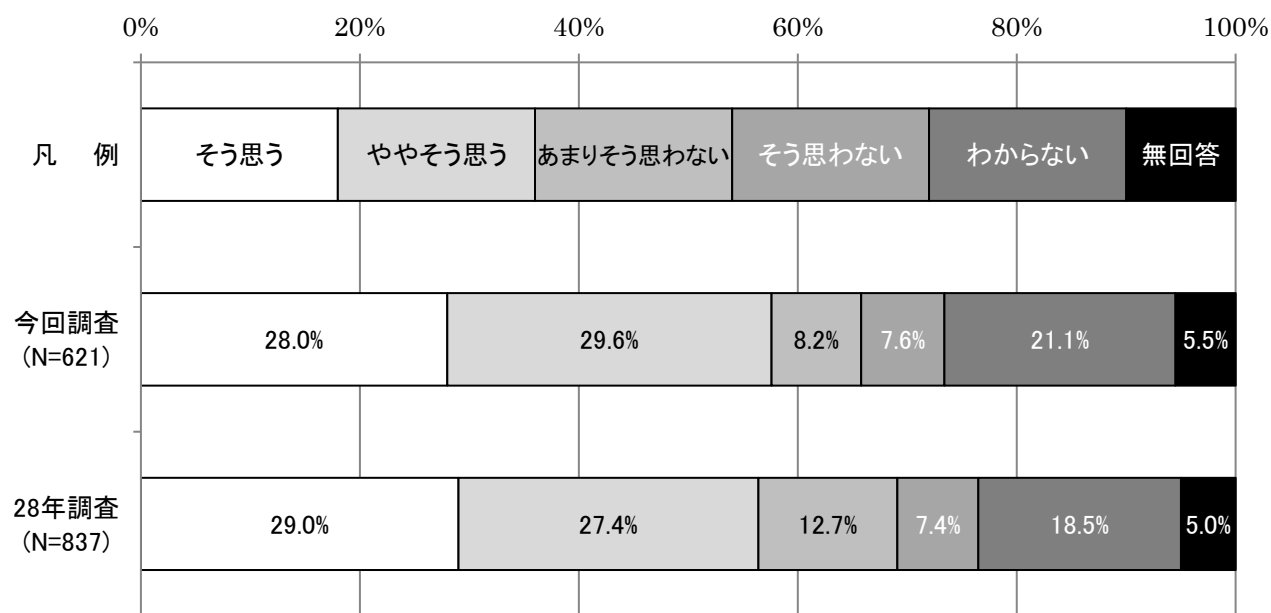
10～50歳代で肯定的回答が半数を超える。60歳以上で目標値設定に課題。

- ・50歳代以下では「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が50%を超えており、特に30歳代を最高（76.7%）に、20～50歳代ではこの数値が60%を上回ります。
- ・10歳代では、まだそうした場面に直面していない回答者もいると考えられ、「わからない」の比率が35.7%と高くなっています。
- ・60歳代以上では「わからない」及び「無回答」の比率が高く、仕事への意欲が高まることはあっても、子育てを行いたいとの動機は今後も高まることに限界があります。結果としてこの年代で肯定的な回答の比率をさらには高めることは難しく、市全体の比率を抑制する要因になることも想定され、目標値設定にあたっては検討が必要です。

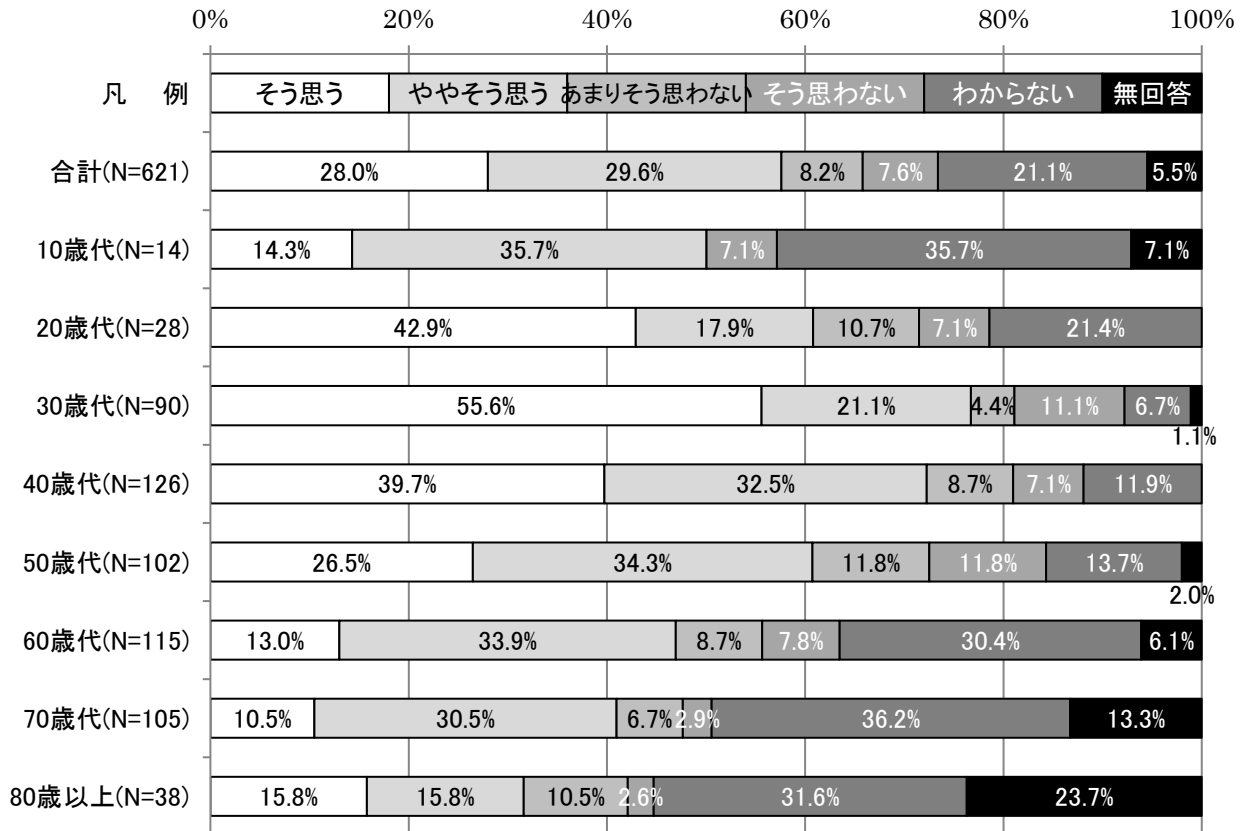
8小学校区で肯定的回答が半数を超える。9小学校区中5小学校区で目標値を達成。

- ・9小学校区中8小学校区で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が50%を超え、9小学校区中5小学校区で目標値を超えています。「葉山東小学校区」では肯定的意見の比率が46.3%にとどまっていますが、これは「わからない」「無回答」を合わせた比率が35.8%と小学校区中、最も高くなっていることも要因のひとつと考えられます。

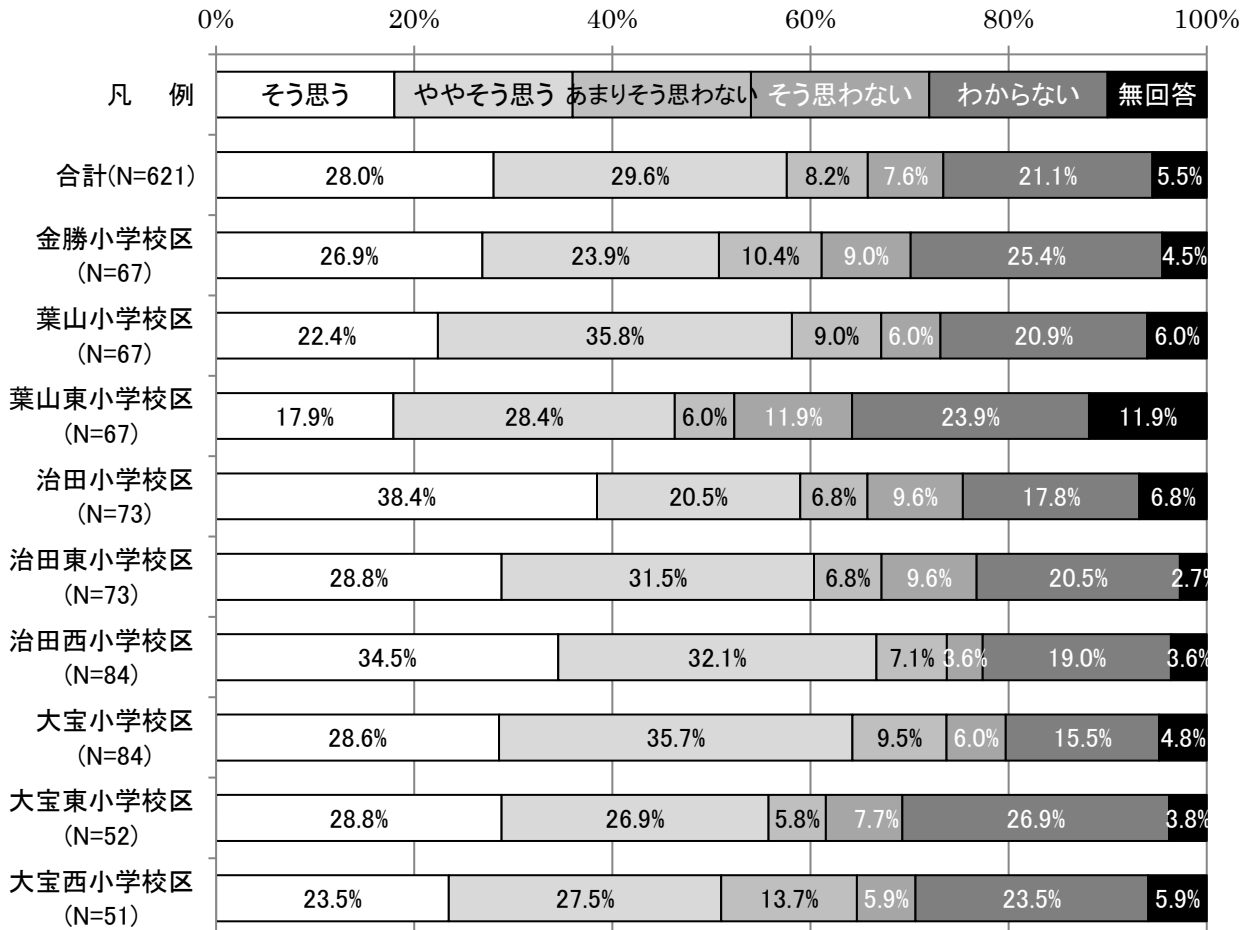
【全体】



【年齢別集計】



【小学校区別集計】



問 36 今の場所に住み続けたいと思う。《1 つだけ○をつけてください。》

前回(平成 28 年)調査に引き続き、肯定的な意見が目標値を達成。

- ・「そう思う」34.5%と「ややそう思う」38.5%を合わせて肯定的な意見が73.0%となり、平成 31 年度末に設定している目標値(64%)を前回(平成 28 年)調査に引き続き、達成しています。
- ・前回(平成 28 年)調査からは、「そう思う」の比率が低下する一方、「ややそう思う」の比率が高まり、結果として肯定的な意見の比率が向上しました。

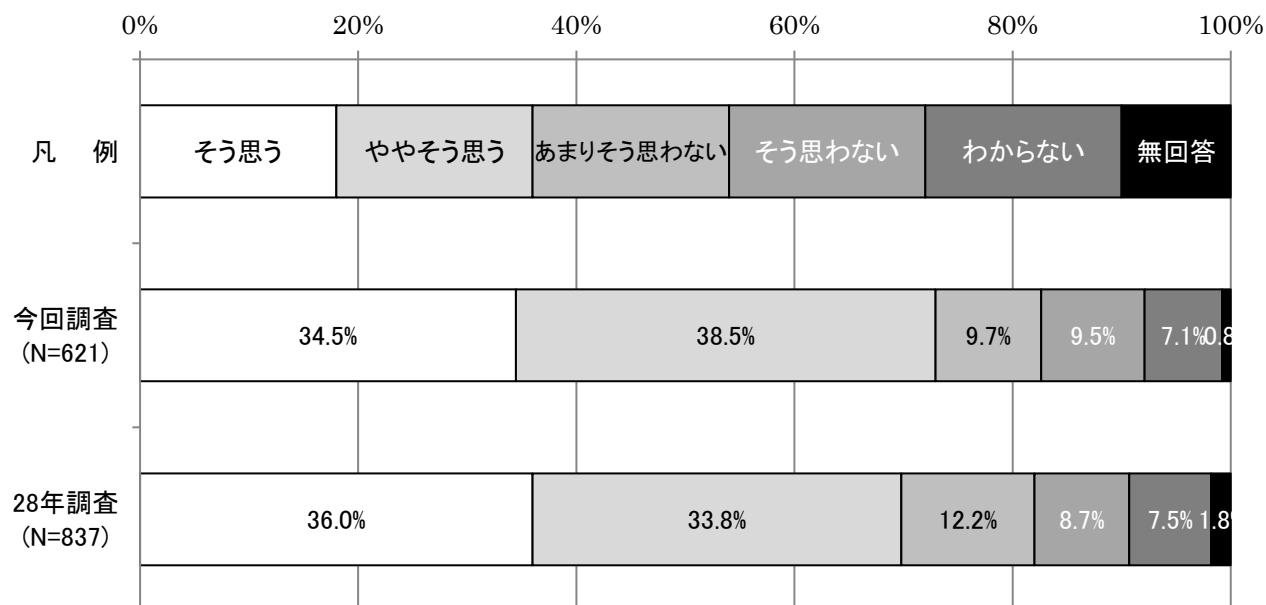
全年齢で肯定的回答が目標値を超える。年齢の高い層ほど定住意向はより強く。

- ・全年齢で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が目標値を超えています。特に 60 歳代以上では 70%を上回り、最も低い 10 歳代でも 64.3%に達しています。
- ・また、年齢の高い層ほど「そう思う」の比率が高くなっており、年齢の高い層ほど定住意向がより強くなっていることを示しています。

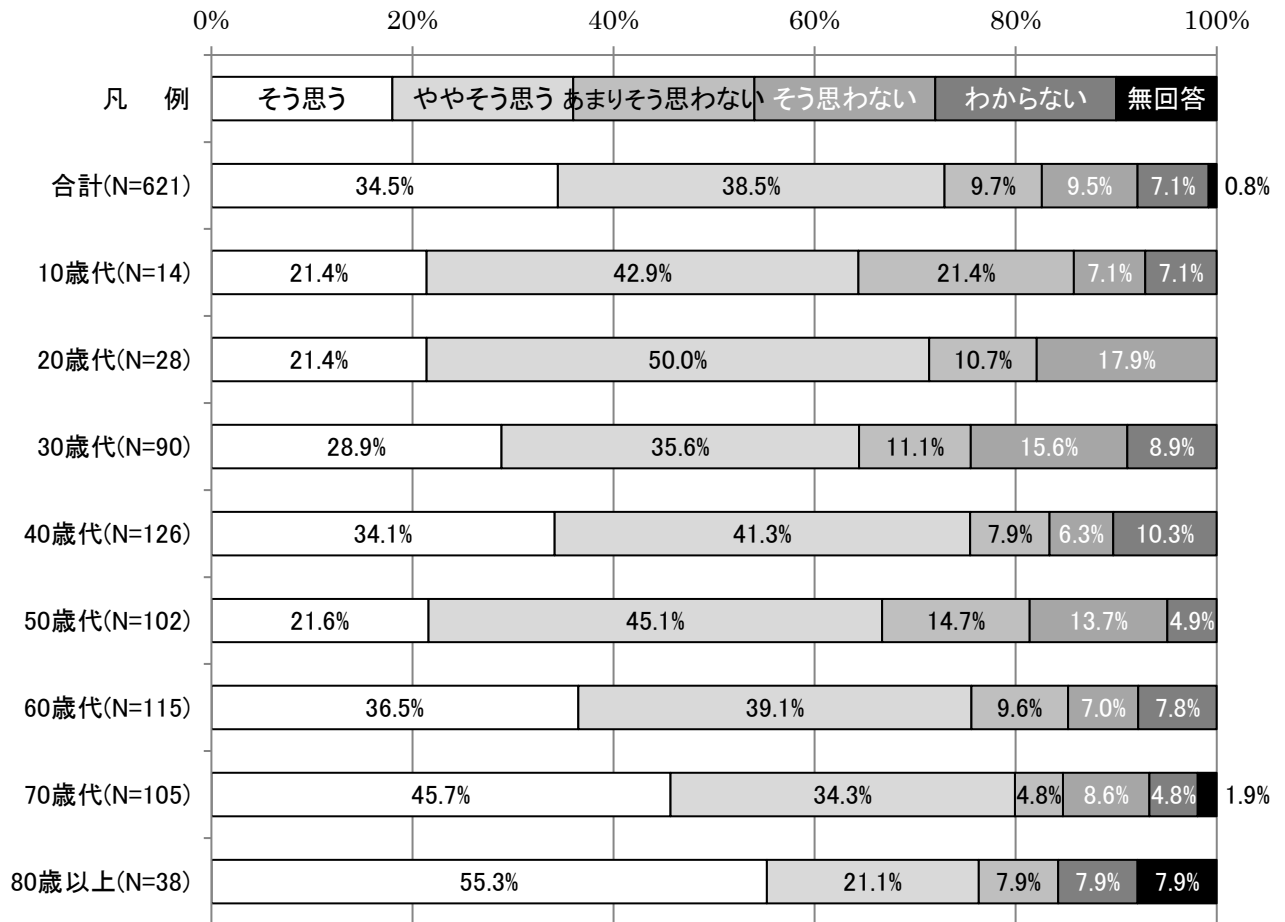
全小学校区で肯定的回答が目標値を超える。大宝東小学校区では 80%超え。

- ・全小学校区で「そう思う」「ややそう思う」を合わせた肯定的な意見が目標値を超えています。特に「大宝東小学校区」では 80.8%に達しており、最も低い金勝小学校区でも 67.2%に達しています。

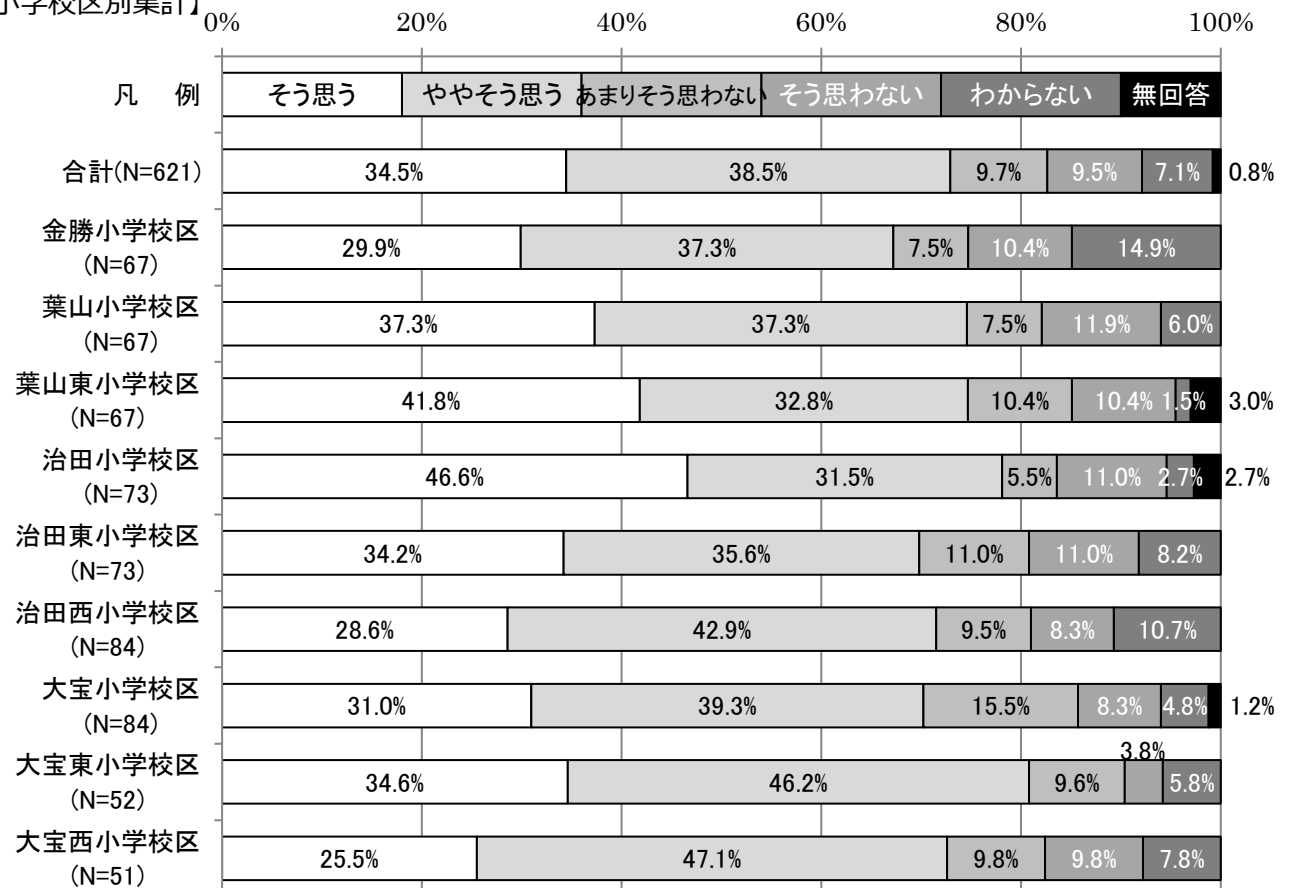
【全体】



【年齢別集計】



【小学校区別集計】



問 37 前問（問 36「今の場所に住み続けたいと思う」）で、その理由は何ですか。最も大きな理由をお答えください。《1 つだけ○をつけてください。》

(1) 「そう思う」「ややそう思う」に○をつけた方

生活環境・住環境に関わる環境が定住の要因に。

- ・「今の場所に住み続けたいと思う」の設問に「そう思う」「ややそう思う」に○をつけた回答者（453 件）にその理由を尋ねたところ、「生活環境が良い（自然、住居、安全）」が 21.0%と最も多く選択され、以下「日常生活が便利（買い物、医療・福祉）」（20.3%）、「住宅の都合」（16.1%）、「通勤通学に便利」（14.8%）、「親や先祖の代から住んでいるから」（11.5%）と続き、この 5 項目で 10%をそれぞれ超えています。

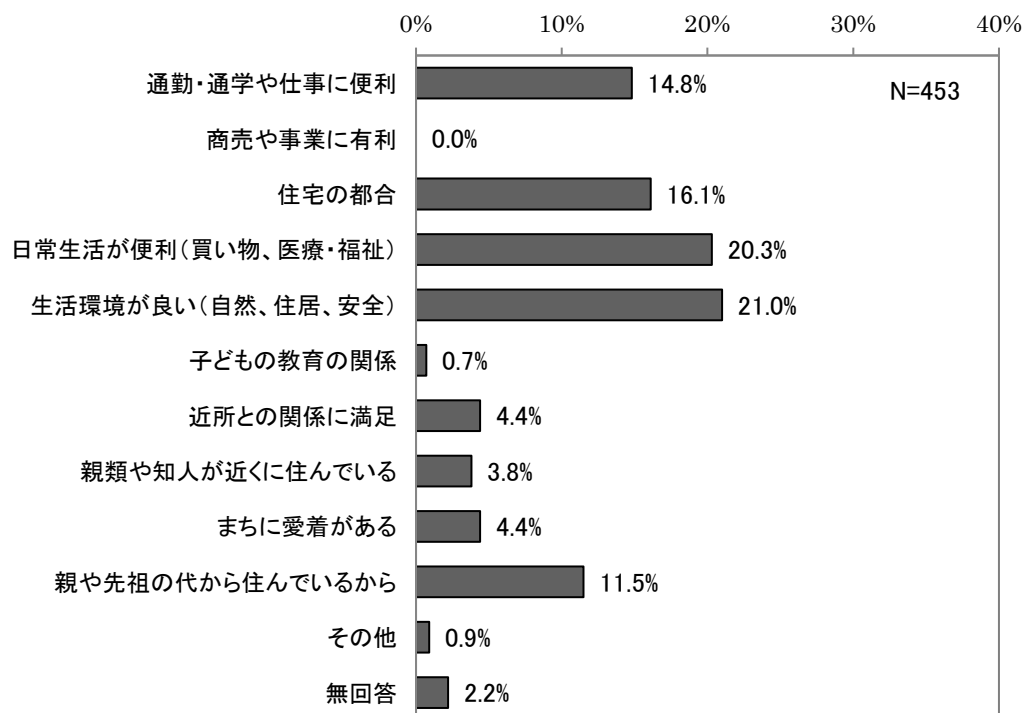
30・40 歳代では就業が定住の要因に。

- ・30 歳代、40 歳代ではそれぞれ「通勤・通学や仕事に便利」が第一位となり、この世代では定住において就業との関係が重要であることを示しています。
- ・「親や先祖の代から住んでいるから」は、逆に 30・40 歳代以外の年代で比較的多く選択されています。特に 80 歳以上では第一位となっています。
- ・また、各年代とも全体と同様、生活・住環境に関わる選択肢が多く回答されています。

JR 琵琶湖線沿線の小学校区では「通勤・通学や仕事」、市城南東部では「親や先の代から」の比率が高い。

- ・葉山小学校区、葉山東小学校区、金勝小学校区では、全体に比べて「親や先祖の代から住んでいるから」の比率が比較的高くなっています。
- ・大宝小学校区、大宝東小学校区、大宝西小学校区では、全体に比べて「通勤・通学や仕事に便利」の比率が高くなっています。

【全体】



【年齢別集計】

	調査数	通勤・通学や仕事に便利	商売や事業に有利	住宅の都合	日常生活が便利	生活環境が良い	子どもの教育の関係	近所との関係に満足	親類や知人が近くに住んでいる	まちに愛着がある	親や先祖の代から住んでいるから	その他	不明
合計	453 100.0%	67 14.8%	-	73 16.1%	92 20.3%	95 21.0%	3 0.7%	20 4.4%	17 3.8%	20 4.4%	52 11.5%	4 0.9%	10 2.2%
10歳代	9 100.0%	-	-	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	-	-	-	2 22.2%	2 22.2%	-	-
20歳代	20 100.0%	2 10.0%	-	3 15.0%	4 20.0%	2 10.0%	-	-	2 10.0%	2 10.0%	3 15.0%	1 5.0%	1 5.0%
30歳代	58 100.0%	14 24.1%	-	12 20.7%	11 19.0%	11 19.0%	1 1.7%	-	3 5.2%	3 5.2%	2 3.4%	-	1 1.7%
40歳代	95 100.0%	24 25.3%	-	20 21.1%	10 10.5%	21 22.1%	2 2.1%	7 7.4%	4 4.2%	3 3.2%	4 4.2%	-	-
50歳代	68 100.0%	9 13.2%	-	11 16.2%	15 22.1%	15 22.1%	-	1 1.5%	2 2.9%	3 4.4%	10 14.7%	-	2 2.9%
60歳代	87 100.0%	10 11.5%	-	13 14.9%	21 24.1%	21 24.1%	-	4 4.6%	2 2.3%	2 2.3%	13 14.9%	1 1.1%	-
70歳代	84 100.0%	4 4.8%	-	11 13.1%	25 29.8%	15 17.9%	-	7 8.3%	4 4.8%	4 4.8%	10 11.9%	2 2.4%	2 2.4%
80歳以上	29 100.0%	3 10.3%	-	2 6.9%	3 10.3%	7 24.1%	-	1 3.4%	-	1 3.4%	8 27.6%	-	4 13.8%

【小学校区別集計】

金勝小学校区	45 100.0%	5 11.1%	-	8 17.8%	4 8.9%	10 22.2%	-	2 4.4%	2 4.4%	3 6.7%	8 17.8%	1 2.2%	2 4.4%
葉山小学校区	50 100.0%	2 4.0%	-	8 16.0%	6 12.0%	10 20.0%	-	2 4.0%	4 8.0%	4 8.0%	11 22.0%	-	3 6.0%
葉山東小学校区	50 100.0%	3 6.0%	-	9 18.0%	8 16.0%	9 18.0%	-	2 4.0%	2 4.0%	1 2.0%	14 28.0%	-	2 4.0%
治田小学校区	57 100.0%	12 21.1%	-	12 21.1%	8 14.0%	9 15.8%	-	3 5.3%	2 3.5%	5 8.8%	5 8.8%	1 1.8%	-
治田東小学校区	51 100.0%	5 9.8%	-	8 15.7%	12 23.5%	11 21.6%	1 2.0%	3 5.9%	2 3.9%	1 2.0%	7 13.7%	-	1 2.0%
治田西小学校区	60 100.0%	9 15.0%	-	8 13.3%	19 31.7%	14 23.3%	-	1 1.7%	4 6.7%	1 1.7%	2 3.3%	1 1.7%	1 1.7%
大宝小学校区	59 100.0%	14 23.7%	-	8 13.6%	14 23.7%	13 22.0%	-	3 5.1%	1 1.7%	1 1.7%	4 6.8%	-	1 1.7%
大宝東小学校区	42 100.0%	9 21.4%	-	4 9.5%	13 31.0%	12 28.6%	1 2.4%	-	-	2 4.8%	1 2.4%	-	-
大宝西小学校区	37 100.0%	8 21.6%	-	8 21.6%	8 21.6%	6 16.2%	1 2.7%	3 8.1%	-	2 5.4%	-	1 2.7%	-

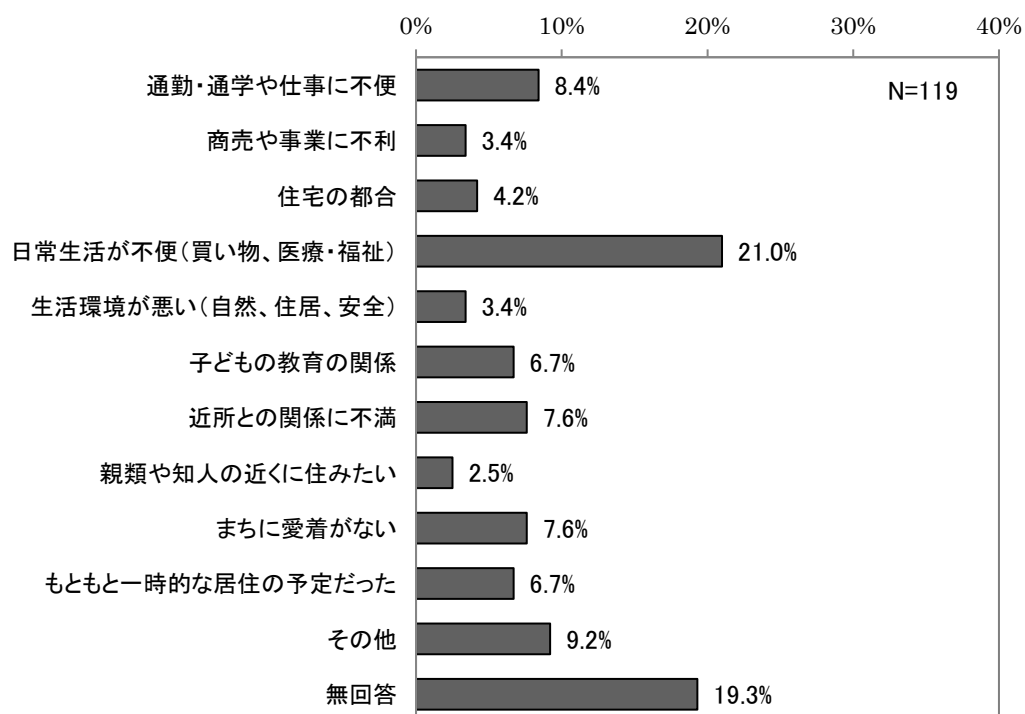
※網かけは全体集計より5ポイント以上比率が高い項目

(2) 「そう思わない」「あまりそう思わない」に○をつけた方

日常生活の利便性が転出意向の要因に。

- ・「今の場所に住み続けたいと思う」の設問に「そう思わない」「あまりそう思わない」に○をつけた回答者（119件）にその理由を尋ねたところ、「日常生活が不便（買い物、医療・福祉）」が21.0%と突出して高くなっています。
- ・以下、「その他」9.2%、「通勤・通学や仕事に不便」8.4%、「近所との関係に不満」「まちに愛着がない」がそれぞれ7.6%ですが、いずれも10%以下にとどまっています。
- ・「その他」の具体的な記載理由としては、「鉄道・バスの利便性」掲げる複数の回答がみられました。

【全体】

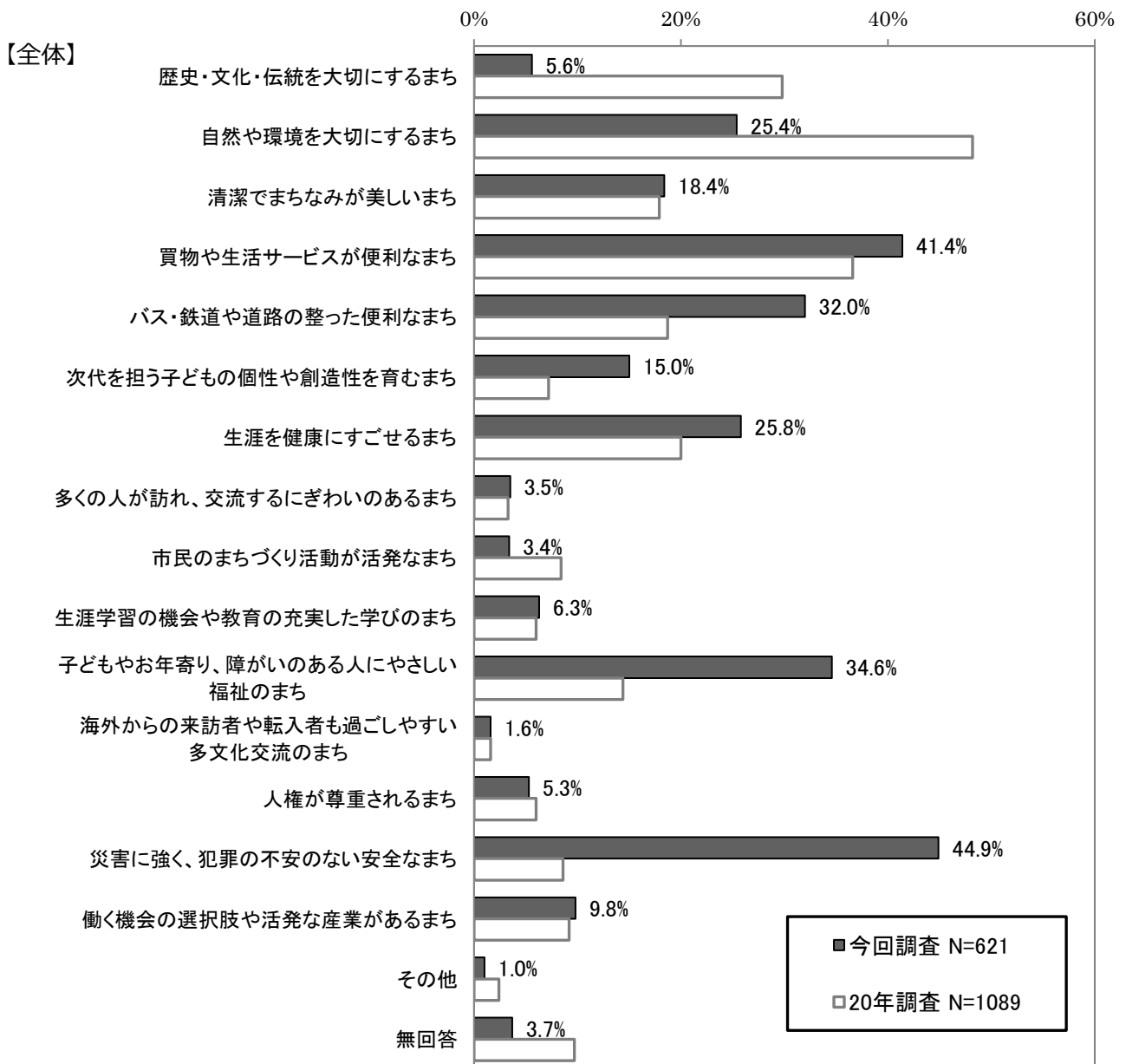


4. 今後のまちづくりについて、お尋ねします。

問 38 あなたは将来、栗東市がどのようなまちであってほしいとお考えか、お答えください。《該当するものに3つまで○をつけてください。》

安全安心、利便性に対する期待で前回(平成20年)調査から大きく変化。

- ・「災害に強く、犯罪の不安のない安全なまち」を44.9%と最も多くの回答者が選択しています。以下、「買い物や生活サービスが便利なまち」、「子どもやお年寄り、障がいのある人にやさしい福祉のまち」、「バス・鉄道や道路の整った便利なまち」、「生涯を健康にすごせるまち」と、安全・安心と利便性に対する期待が大きくなっています。
- ・前回(平成20年)調査は「自然・緑豊か」「買い物やサービス」「歴史・文化」「健康」「便利なまち」の順で、近年の自然災害や高齢化の進展が市民意識にも大きく影響しているものと考えられます。



※平成20年調査は配布数が3000件のため、回収数等の単純な比較はできない。

【年齢別集計】

若年層で利便性、高齢層で健康・福祉・自然への期待も高い。

- ・10 歳代では利便性のほか、「次代を担う子どもの個性や創造性を育むまち」「子どもやお年寄り、障がいのある人にやさしい福祉のまち」など、世代の近い子どもに関する項目、そして「歴史・文化・伝統を大切にするまち」「自然や環境を大切にするまち」の比率も高くなっています。
- ・20～40 歳代でも利便性への期待が高いほか、20 歳代では働く機会、30 歳代では子どもに関する選択肢の比率も高くなっている。
- ・60 歳代以上の年代が高い層では、「生涯を健康にすごせるまち」や「子どもやお年寄り、障がいのある人にやさしい福祉のまち」など健康・福祉とともに、「自然や環境を大切にするまち」の比率も比較的高くなっています。

	全体	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳 以上
歴史・文化・伝統を大切にするまち	5.6%	14.3%	7.1%	1.1%	7.1%	2.9%	5.2%	8.6%	5.3%
自然や環境を大切にするまち	25.4%	35.7%	14.3%	15.6%	24.6%	19.6%	30.4%	35.2%	28.9%
清潔でまちなみが美しいまち	18.4%	21.4%	14.3%	24.4%	21.4%	17.6%	18.3%	13.3%	10.5%
買物や生活サービスが便利なまち	41.4%	21.4%	57.1%	46.7%	49.2%	45.1%	28.7%	36.2%	42.1%
バス・鉄道や道路の整った 便利なまち	32.0%	42.9%	53.6%	33.3%	35.7%	31.4%	25.2%	32.4%	18.4%
次代を担う子どもの個性や創造性を 育むまち	15.0%	35.7%	10.7%	27.8%	19.0%	10.8%	10.4%	8.6%	10.5%
生涯を健康にすごせるまち	25.8%	14.3%	7.1%	14.4%	22.2%	29.4%	33.0%	32.4%	34.2%
多くの人を訪れ、交流するにぎわい のあるまち	3.5%	7.1%	0.0%	4.4%	4.8%	2.9%	2.6%	1.9%	7.9%
世代や分野を超えた市民のまちづくり 活動が活発なまち	3.4%	7.1%	0.0%	4.4%	4.0%	6.9%	2.6%	0.0%	2.6%
生涯学習の機会や教育の充実した 学びのまち	6.3%	0.0%	3.6%	7.8%	6.3%	3.9%	13.9%	2.9%	0.0%
子どもやお年寄り、障がいのある人 にやさしい福祉のまち	34.6%	50.0%	21.4%	33.3%	23.8%	39.2%	35.7%	41.0%	44.7%
海外からの来訪者や転入者も過ごし やすい多文化交流のまち	1.6%	0.0%	3.6%	4.4%	0.8%	2.0%	0.9%	0.0%	0.0%
人権が尊重されるまち	5.3%	0.0%	3.6%	4.4%	3.2%	6.9%	6.1%	8.6%	2.6%
災害に強く、犯罪の不安のない安全 なまち	44.9%	28.6%	53.6%	41.1%	46.0%	52.0%	47.0%	41.9%	36.8%
働く機会の選択肢や活発な産業が あるまち	9.8%	7.1%	17.9%	13.3%	12.7%	8.8%	9.6%	3.8%	7.9%
その他	1.0%	0.0%	3.6%	1.1%	2.4%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
無回答	3.7%	0.0%	7.1%	2.2%	0.8%	1.0%	6.1%	4.8%	13.2%

※「薄網かけ+黒字」は全体集計より5ポイント以上比率が高い、「網かけ+白文字」は低い項目

【小学校区別集計】

現状の交通利便性や年齢構成から、小学校区による評価に大きな差がある項目も。

- ・全体としても上位の「バス・鉄道や道路の整った便利なまち」は、地域別には特に金勝小学校区、葉山小学校区、治田東小学校区等で比率が高くなっています。
- ・葉山東小学校区、治田西小学校区、大宝西小学校区では「子どもやお年寄り、障がいのある人にやさしい福祉のまち」の比率が全体に比べ高い比率を示しています。
- ・治田東小学校区や大宝小学校区では、全体に比べ「働く機会の選択肢や活発な産業があるまち」の比率がやや高くなっています。

	金勝 小学校 区	葉山 小学校 区	葉山東 小学校 区	治田 小学校 区	治田東 小学校 区	治田西 小学校 区	大宝 小学校 区	大宝東 小学校 区	大宝西 小学校 区
歴史・文化・伝統を大切にするまち	4.5%	3.0%	3.0%	8.2%	11.0%	2.4%	4.8%	9.6%	3.9%
自然や環境を大切にするまち	25.4%	20.9%	34.3%	26.0%	30.1%	19.0%	22.6%	23.1%	29.4%
清潔でまちなみが美しいまち	11.9%	14.9%	17.9%	24.7%	9.6%	19.0%	21.4%	34.6%	13.7%
買物や生活サービスが便利なまち	40.3%	53.7%	38.8%	39.7%	41.1%	45.2%	29.8%	46.2%	41.2%
バス・鉄道や道路の整った便利なまち	40.3%	38.8%	29.9%	19.2%	38.4%	34.5%	33.3%	17.3%	29.4%
次代を担う子どもの個性や創造性を育むまち	7.5%	9.0%	19.4%	20.5%	17.8%	10.7%	20.2%	15.4%	13.7%
生涯を健康にすごせるまち	26.9%	25.4%	20.9%	34.2%	21.9%	25.0%	27.4%	25.0%	25.5%
多くの人を訪れ、交流するにぎわいのあるまち	4.5%	1.5%	3.0%	4.1%	1.4%	2.4%	8.3%	5.8%	0.0%
世代や分野を超えた市民のまちづくり活動が活発なまち	1.5%	4.5%	1.5%	4.1%	1.4%	2.4%	4.8%	5.8%	5.9%
生涯学習の機会や教育の充実した学びのまち	6.0%	7.5%	4.5%	5.5%	1.4%	7.1%	8.3%	7.7%	9.8%
子どもやお年寄り、障がいのある人にやさしい福祉のまち	37.3%	22.4%	44.8%	24.7%	32.9%	42.9%	34.5%	32.7%	41.2%
海外からの来訪者や転入者も過ごしやすい多文化交流のまち	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	1.9%	3.9%
人権が尊重されるまち	9.0%	4.5%	6.0%	5.5%	5.5%	4.8%	3.6%	3.8%	5.9%
災害に強く、犯罪の不安のない安全なまち	46.3%	44.8%	46.3%	52.1%	42.5%	44.0%	40.5%	44.2%	45.1%
働く機会の選択肢や活発な産業があるまち	9.0%	13.4%	9.0%	4.1%	15.1%	4.8%	15.5%	7.7%	9.8%
その他	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	3.6%	0.0%	2.0%
無回答	6.0%	4.5%	3.0%	2.7%	5.5%	3.6%	3.6%	0.0%	3.9%

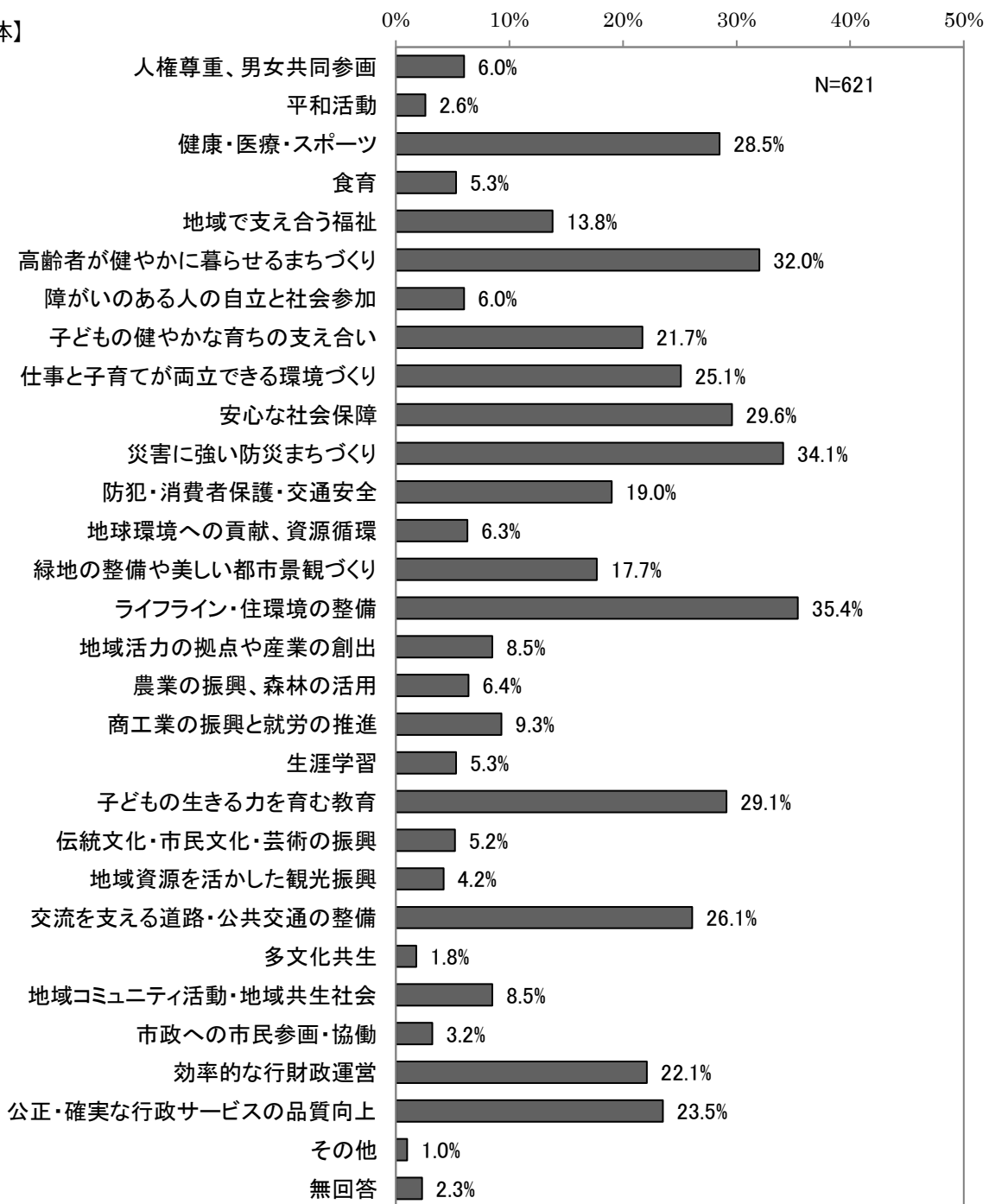
※「薄網かけ+黒字」は全体集計より5ポイント以上比率が高い、「網かけ+白文字」は低い項目

問 39 栗東市の今後のまちづくりにおいて、特に重要で優先度が高いとお考えの施策を選んでください。《該当するものに5つまで○をつけてください。》

施策でも安全・安心への高い期待。子ども・子育てに関する項目も。

・「ライフライン・住環境の整備」が 35.4%と最も比率が高く、以下、「災害に強い防災まちづくり」34.1%、「高齢者が健やかに暮らせるまちづくり」32.0%、「安心な社会保障」29.6%と安心・安全に関わる項目が並び、「子どもの生きる力を育む教育」29.1%、「健康、医療、スポーツ」28.5%が続いています。

【全体】



【年齢別集計】

若い世代では子どもに関する施策、年齢の高い層では安心な暮らしにも期待。

- ・10～40 歳代など比較的若い世代で「子どもの健やかな育ちの支え合い」や「仕事と子育てが両立できる環境づくり」「子どもの生きる力を育む教育」など、子ども・子育て関連の施策への期待が大きくなっています。
- ・20 歳代は防災、防犯・消費者保護・交通安全、地球環境などへの意識も高くなっています。
- ・年齢の高い層では「地域で支えあう福祉」や「高齢者が健やかに暮らせるまちづくり」「安心な社会保障」など、やはり福祉施策や生活保障など安心な暮らしづくりに対する期待が高くなっています。

	全体	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上
(1)人権尊重、男女共同参画	6.0%	0.0%	0.0%	3.3%	4.0%	5.9%	11.3%	4.8%	13.2%
(2)平和活動	2.6%	0.0%	3.6%	1.1%	0.8%	2.9%	5.2%	1.0%	5.3%
(3)健康・医療・スポーツ	28.5%	35.7%	14.3%	23.3%	31.7%	26.5%	29.6%	32.4%	31.6%
(4)食育	5.3%	0.0%	3.6%	7.8%	7.1%	2.9%	4.3%	4.8%	7.9%
(5)地域で支え合う福祉	13.8%	14.3%	7.1%	6.7%	11.1%	21.6%	13.0%	14.3%	23.7%
(6)高齢者が健やかに暮らせるまちづくり	32.0%	28.6%	21.4%	6.7%	18.3%	40.2%	35.7%	53.3%	57.9%
(7)障がいのある人の自立と社会参加	6.0%	0.0%	10.7%	3.3%	5.6%	10.8%	6.1%	3.8%	2.6%
(8)子どもの健やかな育ちの支え合い	21.7%	50.0%	32.1%	45.6%	27.0%	13.7%	17.4%	5.7%	10.5%
(9)仕事と子育てが両立できる環境づくり	25.1%	14.3%	46.4%	57.8%	30.2%	20.6%	13.0%	9.5%	10.5%
(10)安心な社会保障	29.6%	7.1%	32.1%	23.3%	26.2%	26.5%	32.2%	35.2%	50.0%
(11)災害に強い防災まちづくり	34.1%	28.6%	67.9%	35.6%	40.5%	33.3%	33.9%	23.8%	18.4%
(12)防犯・消費者保護・交通安全	19.0%	14.3%	25.0%	27.8%	22.2%	14.7%	19.1%	14.3%	10.5%
(13)地球環境への貢献、資源循環	6.3%	0.0%	14.3%	4.4%	7.1%	5.9%	7.0%	5.7%	5.3%
(14)緑地の整備や美しい都市景観づくり	17.7%	35.7%	7.1%	13.3%	18.3%	11.8%	27.8%	17.1%	13.2%
(15)ライフライン・住環境の整備	35.4%	35.7%	32.1%	31.1%	38.9%	42.2%	38.3%	34.3%	15.8%
(16)地域活力の拠点や産業の創出	8.5%	0.0%	0.0%	11.1%	12.7%	5.9%	10.4%	5.7%	7.9%
(17)農業の振興、森林の活用	6.4%	14.3%	7.1%	2.2%	7.1%	3.9%	7.0%	5.7%	15.8%
(18)商工業の振興と就労の推進	9.3%	7.1%	17.9%	11.1%	13.5%	8.8%	8.7%	5.7%	0.0%
(19)生涯学習	5.3%	7.1%	0.0%	4.4%	4.8%	4.9%	8.7%	3.8%	7.9%
(20)子どもの生きる力を育む教育	29.1%	28.6%	28.6%	43.3%	34.9%	31.4%	23.5%	21.9%	10.5%
(21)伝統文化・市民文化・芸術の振興	5.2%	21.4%	7.1%	0.0%	6.3%	2.9%	5.2%	6.7%	7.9%
(22)地域資源を活かした観光振興	4.2%	7.1%	3.6%	2.2%	4.0%	3.9%	3.5%	5.7%	5.3%
(23)交流を支える道路・公共交通の整備	26.1%	21.4%	21.4%	26.7%	20.6%	29.4%	26.1%	33.3%	21.1%
(24)多文化共生	1.8%	0.0%	7.1%	2.2%	1.6%	2.0%	1.7%	1.0%	0.0%
(25)地域コミュニティ活動・地域共生社会	8.5%	21.4%	3.6%	4.4%	7.1%	7.8%	8.7%	13.3%	7.9%
(26)市政への市民参画・協働	3.2%	7.1%	3.6%	2.2%	2.4%	4.9%	2.6%	2.9%	5.3%
(27)効率的な行財政運営	22.1%	28.6%	17.9%	16.7%	23.0%	24.5%	23.5%	25.7%	13.2%
(28)公正・確実な行政サービスの品質向上	23.5%	7.1%	21.4%	15.6%	23.0%	25.5%	23.5%	28.6%	34.2%
その他	1.0%	0.0%	3.6%	3.3%	0.8%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
無回答	2.3%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	2.0%	1.7%	5.7%	7.9%

※「薄網かけ+黒字」は全体集計より5ポイント以上比率が高い、「網かけ+白文字」は低い項目

【小学校区別集計】

道路・交通などで地域間で期待に差のある施策も。

- ・ 治田小学校区では「子どもの健やかな育ちの支え合い」や「仕事と子育てが両立できる環境づくり」「子どもの生きる力を育む教育」など、子ども関連の施策への期待が大きくなっています。
- ・ 大宝東小学校区をはじめ、大宝小学校区、大宝西小学校区では地球環境や都市景観等の施策への比率がやや高くなっています。
- ・ 「交流を支える道路・公共交通の整備」は小学校区による差が大きく、最も低位の治田小学校区の13.7%と最も高い治田西小学校区の35.7%では22ポイントの差が生じています。治田西小学校区のほか、治田東小学校区、大宝西小学校区、大宝東小学校区、葉山東小学校区等で高い比率を示しています。

	金勝 小学校 区	葉山 小学校 区	葉山東 小学校 区	治田 小学校 区	治田東 小学校 区	治田西 小学校 区	大宝 小学校 区	大宝東 小学校 区	大宝西 小学校 区
(1)人権尊重、男女共同参画	7.5%	4.5%	4.5%	8.2%	5.5%	3.6%	8.3%	1.9%	7.8%
(2)平和活動	6.0%	1.5%	3.0%	4.1%	0.0%	1.2%	2.4%	1.9%	3.9%
(3)健康・医療・スポーツ	23.9%	29.9%	35.8%	32.9%	26.0%	25.0%	28.6%	34.6%	19.6%
(4)食育	7.5%	1.5%	6.0%	5.5%	6.8%	6.0%	6.0%	3.8%	3.9%
(5)地域で支え合う福祉	19.4%	19.4%	6.0%	12.3%	13.7%	14.3%	9.5%	11.5%	21.6%
(6)高齢者が健やかに暮らせるまちづくり	20.9%	29.9%	49.3%	31.5%	34.2%	27.4%	27.4%	38.5%	33.3%
(7)障がいのある人の自立と社会参加	7.5%	7.5%	10.4%	4.1%	1.4%	7.1%	7.1%	5.8%	2.0%
(8)子どもの健やかな育ちの支え合い	20.9%	17.9%	14.9%	38.4%	24.7%	21.4%	25.0%	11.5%	15.7%
(9)仕事と子育てが両立できる環境づくり	31.3%	22.4%	16.4%	32.9%	17.8%	29.8%	26.2%	19.2%	29.4%
(10)安心な社会保障	17.9%	32.8%	34.3%	30.1%	35.6%	26.2%	29.8%	25.0%	35.3%
(11)災害に強い防災まちづくり	29.9%	32.8%	38.8%	28.8%	35.6%	36.9%	29.8%	38.5%	35.3%
(12)防犯・消費者保護・交通安全	20.9%	22.4%	14.9%	23.3%	16.4%	20.2%	21.4%	11.5%	15.7%
(13)地球環境への貢献、資源循環	10.4%	6.0%	4.5%	2.7%	8.2%	3.6%	2.4%	11.5%	11.8%
(14)緑地の整備や美しい都市景観づくり	10.4%	20.9%	11.9%	21.9%	15.1%	14.3%	23.8%	26.9%	13.7%
(15)ライフライン・住環境の整備	40.3%	32.8%	29.9%	26.0%	41.1%	41.7%	31.0%	46.2%	31.4%
(16)地域活力の拠点や産業の創出	6.0%	10.4%	4.5%	4.1%	8.2%	10.7%	10.7%	9.6%	13.7%
(17)農業の振興、森林の活用	13.4%	7.5%	10.4%	6.8%	2.7%	3.6%	4.8%	1.9%	5.9%
(18)商工業の振興と就労の推進	9.0%	11.9%	9.0%	5.5%	9.6%	9.5%	10.7%	11.5%	7.8%
(19)生涯学習	3.0%	6.0%	3.0%	6.8%	2.7%	6.0%	4.8%	7.7%	9.8%
(20)子どもの生きる力を育む教育	29.9%	20.9%	25.4%	35.6%	24.7%	28.6%	36.9%	25.0%	35.3%
(21)伝統文化・市民文化・芸術の振興	3.0%	3.0%	4.5%	12.3%	5.5%	4.8%	4.8%	5.8%	2.0%
(22)地域資源を活かした観光振興	6.0%	9.0%	3.0%	2.7%	2.7%	3.6%	4.8%	0.0%	3.9%
(23)交流を支える道路・公共交通の整備	20.9%	17.9%	31.3%	13.7%	34.2%	35.7%	17.9%	32.7%	33.3%
(24)多文化共生	1.5%	1.5%	0.0%	2.7%	1.4%	1.2%	2.4%	1.9%	2.0%
(25)地域コミュニティ活動・地域共生社会	9.0%	6.0%	4.5%	16.4%	9.6%	6.0%	9.5%	7.7%	5.9%
(26)市政への市民参画・協働	3.0%	0.0%	4.5%	2.7%	4.1%	3.6%	6.0%	1.9%	2.0%
(27)効率的な行財政運営	16.4%	17.9%	22.4%	16.4%	27.4%	27.4%	21.4%	25.0%	25.5%
(28)公正・確実な行政サービスの品質向上	20.9%	31.3%	28.4%	27.4%	20.5%	21.4%	23.8%	21.2%	15.7%
その他	0.0%	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%
無回答	6.0%	4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	2.4%	3.6%	0.0%	2.0%

※「薄網かけ+黒字」は全体集計より5ポイント以上比率が高い、「網かけ+白文字」は低い項目

《参考》施策（27分野）ごとの評点と重要度による散布図

【評点と重要度による散布図の提示】

（縦軸＝評価・満足度）

- ・縦軸を評価とし、問 7～問 33 の分析で示したように「そう思う」5点、「ややそう思う」4点、「あまりそう思わない」2点、「そう思わない」1点の係数を各回答数にかけ、母数（回答者数から「わからない」及び無回答を除いた数）で割り、平均した満足度の評点を示しています。

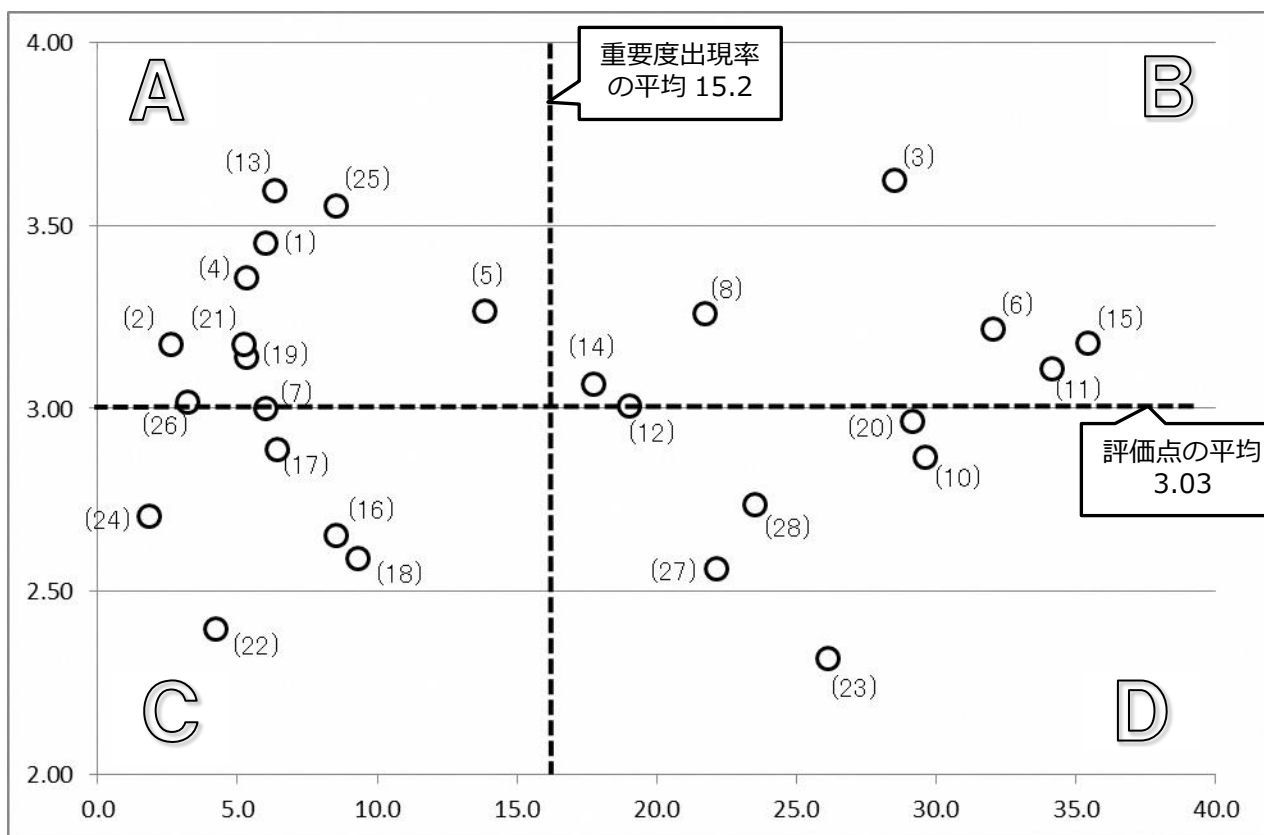
（横軸＝重要度）

- ・横軸を重要度とし、問 39 において 27 分野の中から選ばれた今後重要と考える分野（5つ選択）の出現率を示します。

◆評点と重要度からみた施策への評価

上記の散布図を平均値で4象限に区分し、相対的な位置づけを明らかにします。

- A…評価が高く、重要度が低い／施策が評価され、緊急性は低いと意識される分野
 B…評価・重要度ともに高い／施策が評価されているが、さらに発展が求められる分野
 C…評価・重要度ともに低い／施策への市民の評価あるいは関心が低い分野
 D…評価が低く、重要度が高い／市民満足度が低く、重点的な取組が求められる分野



※（数字）は、問 39（左頁参照）の各選択枝の番号を示しています。

※縦軸（満足度）の表現（問 7～問 33）と、横軸（重点）の問 39 の選択枝の表現は完全に一致するものではありません。

A…評価が高く、重要度が低い／施策が評価され、緊急性は低いと意識される分野

- ・代表的な項目としては
 - (1)人権尊重、男女共同参画
 - (13)地球環境への貢献、資源循環
 - (25)地域コミュニティ活動・地域共生社会
- ・これまでの取組施策及びその成果が評価されていることから、大きな方針転換はせず、これまでの取組の延長上で施策を推進していくことが期待されます。

B…評価・重要度ともに高い／施策が評価されているが、さらに発展が求められる分野

- ・代表的な項目としては
 - (3)健康・医療・スポーツ
 - (6)高齢者が健やかに暮らせるまちづくり
 - (15)ライフライン・住環境の整備
- ・これまでの取組施策及びその成果が評価されていますが、今後も重要度が高いと意識されていることから、これまでの取組をさらに発展・強化していくことが期待されます。

C…評価・重要度ともに低い／施策への市民の評価あるいは関心が低い分野

- ・代表的な項目としては
 - (16)地域活力の拠点や産業の創出
 - (18)商工業の振興と就労の推進
 - (22)地域資源を活かした観光振興
 - (24)多文化共生
- ・これまでの取組施策及びその成果に対する相対的な評価は高いものではありませんが、市民から今後の重要度が高いとは考えられていません。
- ・但し、まちにとっての重要度が高くても、市民にその重要度が十分に認識されていない、あるいは情報が行き渡っていないというケースもあることから、政策的に重要度が高いと判断する場合は、市民の意識啓発から段階的に進めていくことが必要なケースもあります。

D…評価が低く、重要度が高い／市民満足度が低く、重点的な取組が求められる分野

- ・代表的な項目としては
 - (10)安心な社会保障
 - (23)交流を支える道路・公共交通の整備
 - (27)効率的な行財政運営
 - (28)公正・確実な行政サービスの品質向上
- ・これまでの取組施策及びその成果に対する相対的な評価は高いものではありませんが、市民から重要度が高いと考えられている項目です。市民の関心が高く、緊急度が高いケースも多いため、優先順位が高い施策の候補として、積極的な対応が求められます。

問 40 公共サービスに対するニーズが拡大・多様化する一方、少子高齢化の進展など、栗東市を取り巻く社会状況は厳しさを増しています。このような中、今後の栗東市において、公共サービスと市民の負担のあり方として、あなたの考えに最も近いものをお答えください。《1 つだけ〇をつけてください。》

市民負担の抑制を求める意見が 3 / 4。

- ・公共サービスと市民負担のあり方については、「市民や事業所と協働・役割分担でサービスを維持し、使用料などの負担は維持または微増にとどめる」が 60.2%と最も多く選択されている。「公共サービスは縮小しても良いので、使用料などの負担を減らすべき」（14.3%）を加えると、負担の増加を避けたいと考える意見がほぼ 3 / 4（74.5%）となっています。

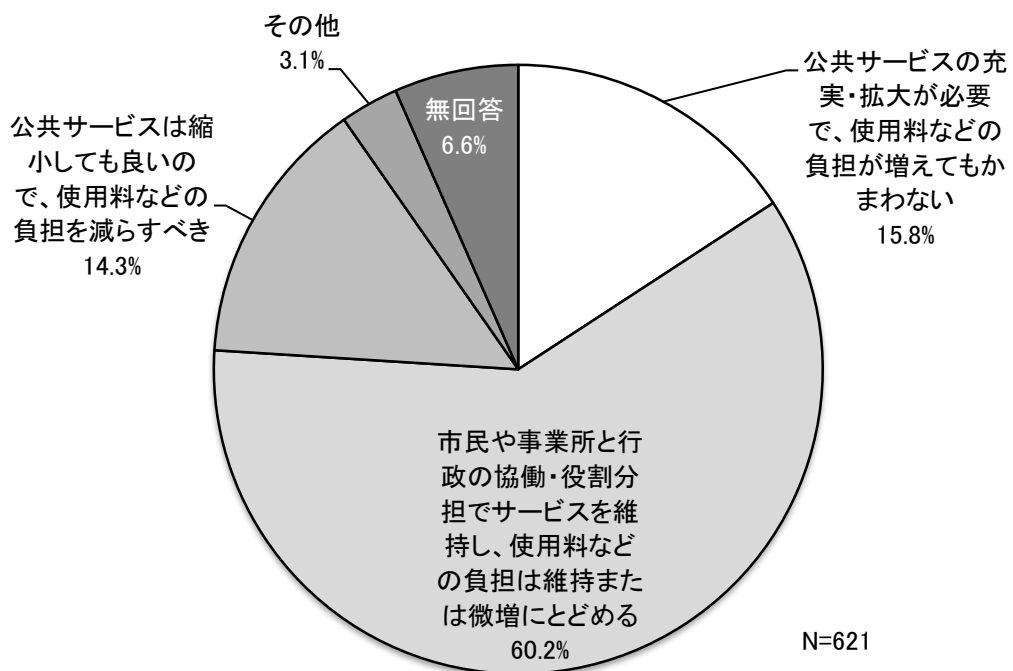
20・40 歳代では公共サービスの充実・拡大を求める回答がやや多い。

- ・20 歳代及び 40 歳代では「公共サービスの充実・拡大が必要で、使用料などの負担が増えてもかまわない」の比率が全体に比べてやや高く、この年代では公共サービスへのニーズが大きい可能性があります。
- ・一方、10 歳代では「公共サービスは縮小しても良いので、使用料などの負担を減らすべき」が他の世代に比べて高くなっています。

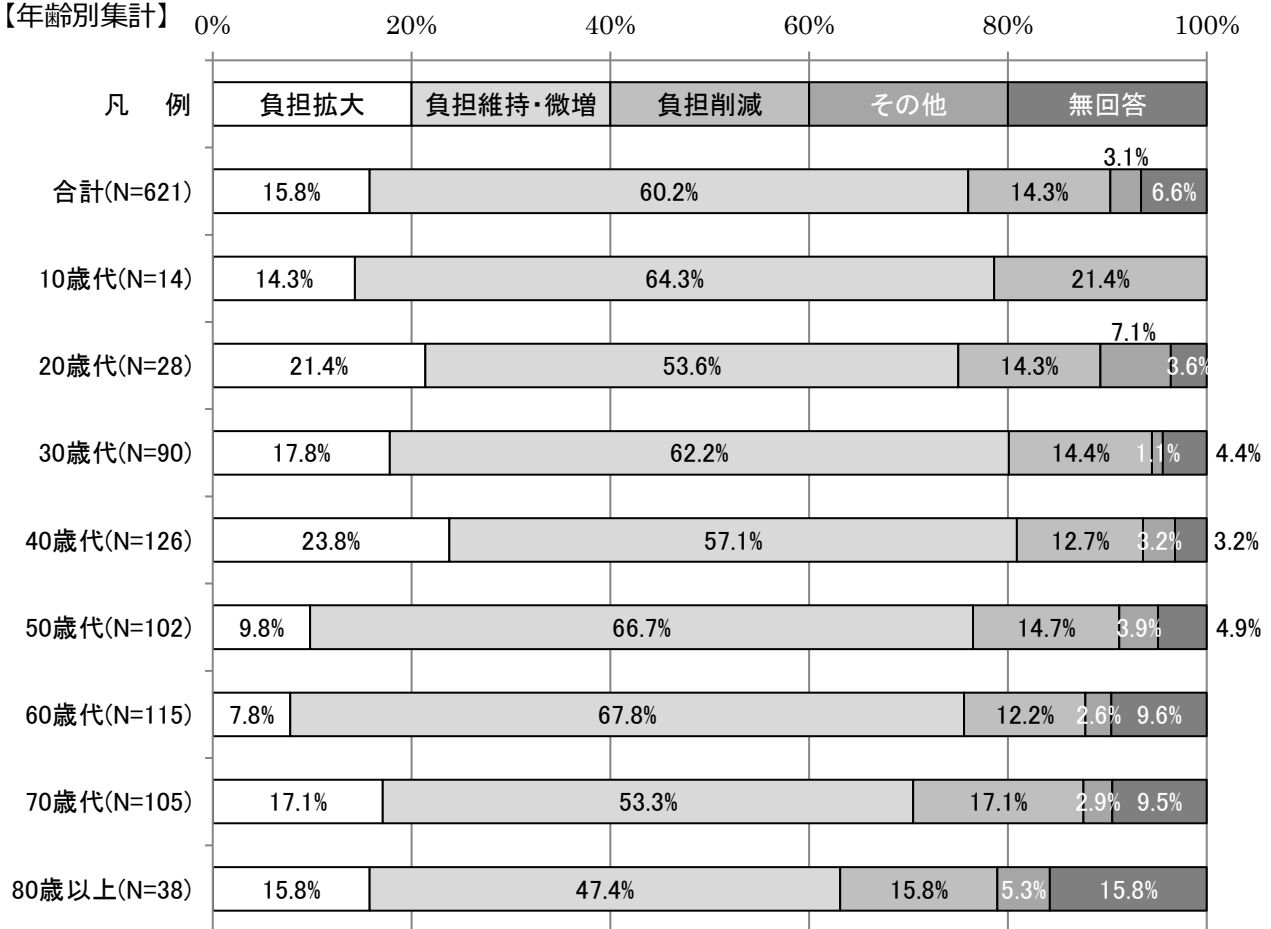
小学校区別では、大宝小学校区で公共サービスの充実・拡大、葉山小学校区や治田東小学校区では負担軽減を期待

- ・小学校区別では大宝小学校区で「公共サービスの充実・拡大が必要で、使用料などの負担が増えてもかまわない」の比率が 21.4%と全体に比べてやや高くなっています。一方、葉山小学校区や治田東小学校区では、「公共サービスは縮小しても良いので、使用料などの負担を減らすべき」を求める回答が他小学校区に比べて高くなっています。

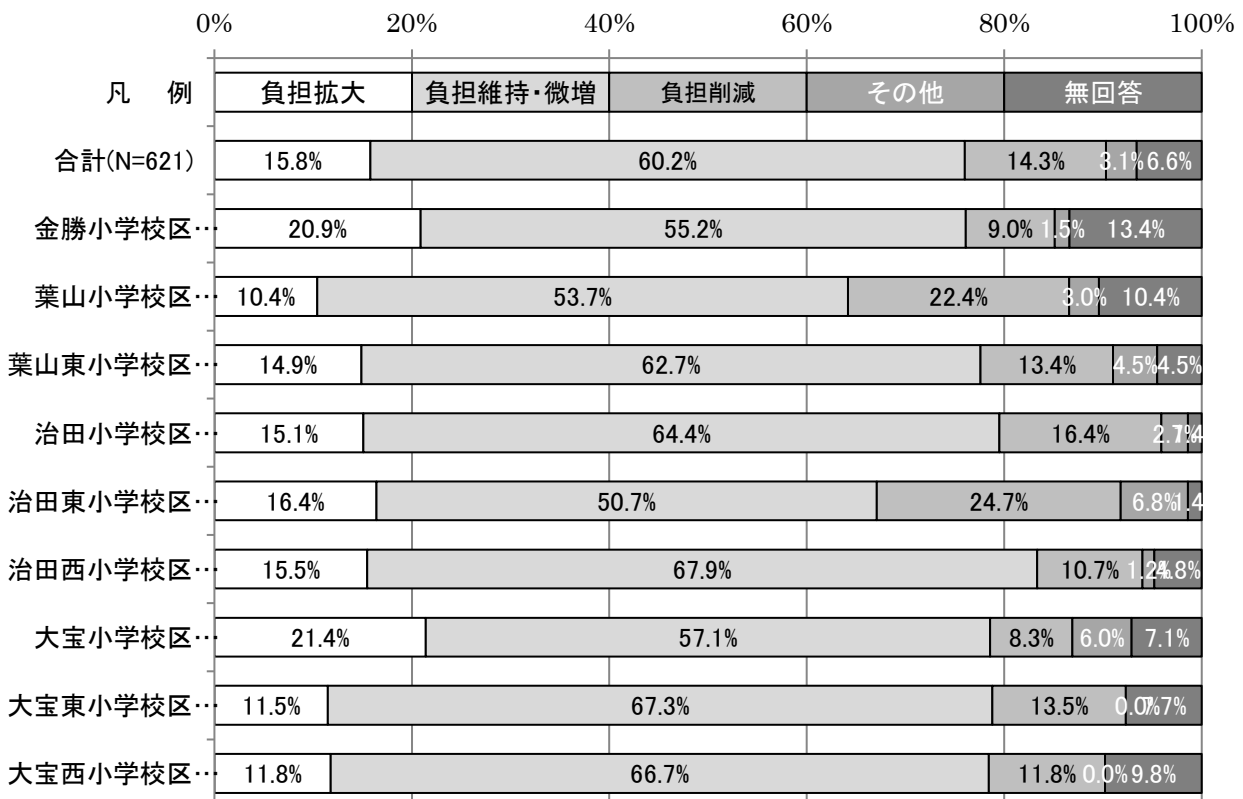
【全体】



【年齢別集計】



【小学校区別集計】



問 41 現在、栗東市では、まちの魅力をより効果的かつ戦略的にまちの内外に発信するための「シティセールス」に取り組んでいます。まちの中であなたが愛着や誇りを感じておられるものを教えてください。《自然、歴史、特産品、文化、遊び場、イベント、施設、人物、市民活動、景観や風景、季節の雰囲気、まちの特長などいくつでも結構ですので、できるだけ具体的にご記入ください。》

- ・ 621 件中、225 件（36.2%）で記載がありました（「特にない」などの記載を除く）。
- ・ なお、1 件の回答において、複数の資源等について記載している場合には、それぞれに分類計上しています。このため、各分類の合計は記載件数を超えています。
- ・ また、同じ「自然」であっても、「金勝山、葉山川…」のように複数の資源等を記載している場合があるため、同様に分類内でも、具体的な名称の合計と、その分類の合計が一致しない場合があります。
- ・ 「美しい自然」「きれいな景観」など場所等の特定がないものについては、「具体的な名称等」では掲げていません。

自然、馬文化、景観や風景、文化・歴史施設等に愛着や誇りを感じる市民が多い。

- ・ 分野別では、金勝山をはじめ、「自然や緑」に関する意見が 70 件と最も多くの記載がありました。
- ・ 以下、JRA 栗東トレーニング・センターなど「馬」に関する意見 34 件、旧東海道・中山道など「景観・風景・景色」に関する意見 34 件、さきらなど「文化施設・文化活動」に関する意見 31 件、大宝神社など「歴史施設・資源」に関する意見 28 件と続いています。
- ・ 具体的な意見とともに、「子育てのしやすさ」「交通アクセスの良さ」「自治会活動」など、具体的なモノではなく、まちの特長に関わるものに愛着や誇りを感じるとの意見がありました。

自然・緑に関するもの・こと（70 件）※「水・緑」などの意見が多数	
【具体的な名称等】	
・ 金勝山（20 件）	・ 九品の滝（2 件）
・ 田畑、水田、棚田等（5 件）	・ 安養寺山（2 件）
・ 栗東自然観察の森（4 件）	・ 三上山（2 件）
・ 葉山川（4 件）	・ 日向山（2 件） 等

馬に関するもの・こと（34 件）	
【具体的な名称等】	
・ 日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター（23 件） 等	

景観・風景・景色に関するもの・こと（34 件）※「景観がよい」「風景がよい」などの意見が多数	
【具体的な名称等】	
・ 旧東海道・中山道（9 件） 等	

文化施設・文化活動に関すること・もの (31 件)	
【具体的な名称等】	
・ 栗東芸術文化会館「さくら」(19 件) ・ 図書館 (8 件)	・ イベント (6 件 - 音楽祭、マジック大会、学童フェス等) 等

歴史施設・資源に関すること・もの (28 件)	
【具体的な名称等】	
・ 大宝神社 (7 件) ・ 地域のまつり (5 件)	・ 金勝寺 (3 件) 等

子育てに関すること・もの (15 件) ※「子育てしやすい」などの意見が多数	
【具体的な名称等】	
・ 保育園・幼稚園・幼児園 (2 件) ・ 子どもの多さ (2 件)	・ 見守り隊 (2 件) 等

交通利便性に関すること・もの (15 件) ※「交通アクセスがよい」などの意見が多数	
【具体的な名称等】	
・ 京都・大阪への利便性 (5 件) ・ 国道・自動車専用道 (3 件)	・ 鉄道 (2 件) ・ 交通の要衝 (2 件) 等

コミュニティや近所づきあい、自治活動に関すること・もの (14 件)	
【具体的な名称等】	
・ 自治会活動 (4 件) ・ コミュニティのイベント、祭り (4 件)	・ 住民同士の交流 (3 件) ・ 近所付き合い (2 件) 等

公園 (多さ、美しさ等) に関すること・もの (10 件)

特産品に関すること・もの (9 件)	
【具体的な名称等】	
・ 善光寺ういろう (2 件)	・ はなもも市 (2 件) 等

買い物の利便性に関すること・もの (9 件)

その他	
【具体的な名称等】	
・ くりちゃん (キャラクター) (8 件) ・ 道の駅 (アグリノ郷・こんぜの里) (8 件)	・ 医療・福祉の充実 (ドクターヘリ等) (6 件) ・ 人情、人柄 (6 件) 等

問 42 あなたが期待する将来の栗東市のまちの姿を示す“キャッチフレーズ”や、まちづくりについて大切にしたい“キーワード”があれば、ご提案ください。

- ・ 621 件中、178 件（28.7%）で記載がありました（「特にない」などの記載を除く）。
- ・ なお、各回答について、単語ごとに分類しているため、各キーワードの合計が記載件数を超える場合があります。また、「栗東」はキーワードとしては扱っていません。

「安全」「安心」のキーワードを重視。未来志向への期待も。

- ・ キーワードごとにみると、将来像や重点施策と同様、「安全」「安心」を掲げる回答が多くみられました。
- ・ また、若いまちとしての特色からか、「のびのび」「未来」「子ども、子供、幼児」など、未来志向の言葉も多くなっています。
- ・ 一方、「笑顔」「おだやか、穏やか」「支え合い、支えあう」「あたたか」「つながり」など、定住都市としての周辺との関わりやまちの雰囲気重視する提案もみられます。

キーワード	件数
安全	35 件
安心	34 件
笑顔	29 件
自然	29 件
豊か	26 件
健康	25 件
のびのび	19 件
未来	18 件
おだやか、穏やか	16 件
支（ささ）え合い、支えあう	15 件

キーワード	件数
あたたか	13 件
つながり、つながる	13 件
美しい、美しく、美観	11 件
子ども、子供、幼児	11 件
いのち、生命	10 件
元気	10 件
幸福	9 件
育む、育つ、育てる、育成	9 件
やさしい、やさしさ、優しい	9 件
便利・利便／安らぎ／文化	各 8 件

【具体的なキャッチフレーズの提案例】

- みんなが安心して安全に暮らせるまち 栗東
- ひと・まち・ささえあい「笑顔あふれる都市」栗東
- 山・川・自然と文化豊かな道中に 一息つける栗東
- 清い水 豊かな緑に囲まれた 田園都市 栗東
- 元気 創造 のびのびチャレンジ 栗東
- 笑顔・感謝・支え合い 仲良く健康で元気な都市
- つながりを大切に 安心して豊かな未来を育める街「栗東」
- あたたか・うるおい・輝く笑顔で支え合う 便利で豊かな快適都市栗東
- ひとが健康で 笑顔輝く 美しい町 栗東
- 「子供・老人がうるおい笑顔あふれる」栗東／「伝統と文化を守り未来につなげる」栗東
- 次代のチャレンジを応援できる栗東市

5. 自由意見欄まとめ

栗東市の今後のまちづくりなどについて、ご提案やご意見があれば、ご自由にお書きください。

- ・621件中、172件(27.7%)で記載がありました(「特になし」などの記載を除く)。
- ・なお、各回答について、1件の回答で複数の意見・提案をしている場合があり、それぞれの分野に計上しているため、件数の合計が回答数の172件を超えています。
- ・具体的な意見については同様の意見をまとめる、長文の主旨を抜粋するなどの整理をしている場合があります。

交流・交通基盤、福祉・子育て・教育等を中心に多くの意見・提案。

- ・政策レベルでみると、最も多くの意見・提案があったのが「広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち」(48件)、以下「安心を支える福祉を推進するまち」(44件)、「快適で美しい生活環境のまち」(26件)、「人が育ち、力を発揮できるまち」(25件)、「まちを支え、活力を創出する産業のまち」(24件)が続いています。
- ・施策レベルでみると、道路整備や公共交通に関する「交流を支える基盤づくり」が42件と最も多く、以下、保育や子育てサービスに関する「子どもの健やかな育ちを支えあうまちづくり」(23件)、学校教育等に関する「次代を担う子どもに『生きる力』を育むまちづくり」と、行財政運営等に関する「効率的な行財政運営」がそれぞれ17件、新たな産業等に関する「地域に活力をもたらす産業創出のまちづくり」が13件で続いています。

基本目標1 安全・安心のまち

政策1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるまち	3件
政策2 生涯を通じた健康づくりのまち	20件
政策3 安心を支える福祉を推進するまち	44件
政策4 安全・安心に暮らせるまち	20件

基本目標2 環境・創出のまち

政策1 地球にやさしい環境を推進するまち	12件
政策2 快適で美しい生活環境のまち	26件
政策3 まちを支え、活力を創出する産業のまち	24件

基本目標3 愛着・交流のまち

政策1 人が育ち、力を発揮できるまち	25件
政策2 個性を生かす地域文化のまち	3件
政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち	48件
政策4 多文化交流のまち	0件

政策の実現に向けて

政策1 市民主体、市民協働のまち	11件
政策2 効率的で効果的な自治体運営	21件

その他(13件)

(施策ごとの分類と一部意見)

基本目標 1 安全・安心のまち

政策 1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるまち (3件)

施策 1 人権を尊重するまちづくり (2件)
○人権教育が形だけになっていないか。 ○同和教育のスタートとゴールが分からない。
施策 2 平和活動を推進するまちづくり (0)
施策 3 男女共同参画のまちづくり (1件)
○仕事と子育ての両立がまだまだ遅れている。

政策 2 生涯を通じた健康づくりのまち (20件)

施策 1 健康増進・医療体制の整ったまちづくり (15件)
○医療機関を公立化してほしい。 ○就学後の子どもの医療費を無償化・免除してほしい。 ○健康のために身体を動かす意識付けが必要。 ○フッ素洗口の奨励を。 ○無医村地域を 0 にしてほしい。すぐにできないなら、その地域に AED の設置を早急に進めてほしい。 ○なごやかセンターの無料の健康器具の占有を注意してほしい。 ○他の市町村に比べて健康 (安く受講できるヨガとか体操が少ない) に関する情報が少ない。 ○健康づくりのできるプールをつくってほしい。
施策 2 食育のまちづくり (1件)
○自然・文化・芸術・オーガニック・ロハス的な食文化を発信するまちに。
施策 3 生涯スポーツを推進するまちづくり (4件)
○野球ができるよう学校施設が開放されると嬉しい。 ○市民プールをつくるか、夏休みの間も学校のプールを活用して欲しい。 ○スポーツの大会等が開催できる大きな施設があってもいい。

政策 3 安心を支える福祉を推進するまち (44件)

施策 1 地域で支えあう福祉のまちづくり (5件)
○引き続き福祉は充実したものであってほしいと願います。 ○「福祉に優しいまち」になってほしい。
施策 2 高齢者が健やかに暮らせるまちづくり (11件)
○通院や買い物のための介護タクシー料金が医療費よりも負担に思う老人が多い。 ○1人暮らしの高齢者に IoT を活用し、センサーの提供で見守れる環境ができないか。 ○高齢者の一人暮らし (特に男性) に近所の者としてどの程度関われば良いのか迷います。 ○在所に若者がいなくなると、先祖の代から住んでいる家がどうなるのか不安です。 ○高齢者が気兼ねなく、なごやかセンターや市役所へ通えるようになれば、嬉しく思います。 ○老人ホームの入居者を待たせないように。 ○若い方も老後に安心して生活できるまちにしてほしい。 ○一人住まいや高齢者だけの世帯で身体が不自由になった場合の対策。
施策 3 障がいのある人の自立と社会参加を促進するまちづくり (3件)
○予算をきちんととって、作業所などを増やしてほしいです。 ○身体障害者福祉法が変更され、子どもの進路選択が広がると期待しましたが、小学校の進路相談の対応にショックしか得られませんでした。また、障がい児を育てるにはバリアフリー改善費、必要な器具・用具代などの継続が必要で、子ども手当と同様に全て収入制限をつけるのはどうでしょうか? せ

	<p>めてリハビリ（病院）には通わせてやりたいです。</p> <p>○歩道等を全面バリアフリー化して頂ければ、幼児から高齢者まで安心して歩け、元気なまちづくりにつながればうれしいです。医療費が減少すれば市も元気に！</p>
<p>施策4 子どもの健やかな育ちを支え合うまちづくり（23件）</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ○学童も民間があつていいと思います。 ○学童に預けているのに、親に負担が多い。 ○0才の一時預かりをしてほしい。 ○妊娠して栗東に引っ越してきたが、欲しい情報を市に問い合わせたところ、ちゃんとサービスがあつたのに繋げてもらえなかった。市役所の窓口をプロフェッショナル化してほしい。 ○待機児童について市役所へ質問に伺ったところ丁寧に説明していただき嬉しかった。 ○待機児童は少なくしていただきたい。希望者全員が入所できるように。 ○閉鎖中の葉山東児童館は、いつ再開していただけるのでしょうか。 ○大宝児童館を早急に開館して頂きたいです。 ○子どもに関する相談は曜日が決められると難しく、いつでも行きやすくしてもらいたい。 ○地振協ができて30年以上となり、スクールガード等の見直しが必要かと感じます。 ○母子家庭で男の子を育てていますが、なかなか保育園に入所できません。母子家庭の保育園入所優先又は保育施設の増設など、仕事と育児が両立できるまちになれば良いと思います。 ○休日・祝日以外に核家族の子育てを助けてもらえるサービスがあつてほしいと思います。需要が少ないからと意見が受け入れてもらえないのは残念です。 ○未就学児の検診の時に臨時バス便を出す、チケットを提供するなど配慮して頂けるとありがたいです。子育て世代の意見を聞いてもらえる意見交換会や子育てサークルのイベント視察などを通じて、色々な声を聞いていただきたいです。 ○児童館の開館日が縮小されて困っています。平日毎日、日曜もどこか開けてほしい。 ○出産祝い金や子育て支援どんどん出せば、分かりやすく子どもが増える。 ○イベントや催し物が少なく、子どもを連れて遊びに行くところが少ない。 ○2人目出産で、保育園は上の子どもの退園を余儀なくされました。下の子どもが1才になるまでしか預かってもらえないなんておかしいじゃないですか？受け入れられるように幼稚園や保育園を増やしてください。人口が増えても環境がついて行っていないと思います。 ○守山市ではオムツは燃えるゴミと別の透明の袋に入れば回収してもらえるなど施策が充実していると聞いた。たかがゴミ袋と言えど、“栗東市は子育て世代にやさしい”と言われるような政策を取ってほしい。 ○幼稚園の預かり時間を長くしたり、仕事をしていない母親のリフレッシュ保育をしてほしい。 ○保育園や子ども園に入ればいいのかではなく、まちぐるみで育てられる栗東になってほしい。 ○安全対策やバリアフリーなどで、大人が考える“安全安心”ではなく、子どもたちの感性や情緒が育まれるような環境づくりに力を入れてほしいです。
<p>施策5 社会保障で安心して暮らせるまちづくり（2件）</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ○国保料金の引き下げ。 ○年金生活で、介護保険は高くなる一方、医療費が上り、どうしたら良いか悩んでいます。医療費が高くて高齢者は病院にも行けない。

政策4 安全・安心に暮らせるまち（20件）

<p>施策1 災害に強いまちづくり（6件）</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急自動車の出入りができない道が多い。 ○大宝神社周りの水路が降雨時に増水しているので、防災のための整備を。 ○隣接する市と災害に対して連携はとれているのか。野洲川上流で堤防が決壊すると、栗東市にも影響が出る場所がないか把握できているのか。 ○大きな災害などに対応できる施設づくりも力を入れて頂きたい。
<p>施策2 防災・災害危機管理のまちづくり（5件）</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ○独居老人の方々から、災害時に誰が助けに来てくれるのか、どこへ逃げれば良いか分からないという話をよく耳にします。 ○防災無線を各家庭に設置。 ○地震や豪雨時、栗東市のホームページで土砂災害や浸水被害のハザードマップを検索したがわからなかった。警報発令時にはトップ画面に表示されるよう改善してほしい。 ○災害時の集合場所や声かけのルール等を全員がわかるように周知徹底・指導してほしい。 ○せっかく鳴っている防災無線がピンポンパンの音だけ聞こえて内容が全く聞こえません。もっと聞こえるように、設置の仕方、情報の知らせ方を考え直すべきだと思います。このままではダメで、大きな災害が起きてからでは遅いと思います。
施策3 防犯のまちづくり (6件)
<ul style="list-style-type: none"> ○治安を良くして下さい。 ○街灯が少ないのもっと増やしてほしい。 ○(奥まった公園なので) タコ公園に防犯カメラを設置してほしい。 ○警察署の設置。
施策4 交通安全のまちづくり (3件)
<ul style="list-style-type: none"> ○分かりにくい場所で車がスピードを出していて危ない(特に通学路等)。 ○信号機がやたらと変わるのが早くて困っています。 ○栗東駅で反対方面に出る際には狭い道路が一つあるだけで、車、自転車、歩行者が集中し危険しか感じられない。
施策5 消費者を守るまちづくり (0件)

基本目標2 環境・創出のまち

政策1 地球にやさしい環境を推進するまち (12件)

施策1 地球環境問題解決に貢献するまちづくり (2件)
<ul style="list-style-type: none"> ○栗東市に火葬場がないが、必要だと思う。どう考えているのか。 ○墓地に着くまでの坂道が高齢者には歩くのは困難です。是非、改良してください。
施策2 資源循環型社会を推進するまちづくり (10件)
<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミの分別が細かすぎて負担。 ○ビンや缶が月に1度しか出せない、子どものオムツや生ゴミなど臭う物もビニールにくるんで捨てられないなどゴミ出しに嫌気が差す。せめてビニールゴミと燃えるゴミは一緒にいいのでは。 ○祝日にゴミの収集が来ないのはなぜか。空き缶が月1回の収集は少ないのではないか。 ○栗東はゴミ袋を買わないといけないうちが高い。支給券の配布など改善してほしいです。 ○ゴミ袋に名前を書くのには抵抗があります。もう少し個人のプライバシーを尊重してもらいたいです。 ○分別している人としていない人に差があり、きちんと指導してほしい。ゴミ袋に名前をきちんと書いてほしい。 ○環境センターの整備・改修は20~30年後の将来的な生活環境を想定し実施されたい。

政策2 快適で美しい生活環境のまち (26件)

施策1 潤いのある緑にあふれたまちづくり (11件)
<ul style="list-style-type: none"> ○市内のどこも(駅近以外) 緑が生えっぱなしで手入れされていない。道路沿いなど、樹木をキレイにしてほしい。 ○栗東駅前街路樹の雑草の多さに夜は恐怖さえ感じる。早い善処を願う。 ○もっとあちこちに公園をつくると人が集まり、市民のコミュニケーションづくりにもつながるのではないか。 ○子どもと遊べる大きな公園がほしい。大型遊具の公園もない。 ○役所の横の公園が雨の後などは何日もぬかるんでいて、遊び場に向かないと思っています。

<ul style="list-style-type: none"> ○公園に遊具などを増やして欲しい。 ○子どもを遊ばせる場が少なく残念です。栗東駅前広場等が立派なのに全く使用されておらず、水遊びができると嬉しく思います。さきらの広場も、もう少し工夫すると良いと思います。 ○もっと遊べる水場がほしい。 ○自然環境を残しつつ便利でインフラの整ったまちづくりを希望します。
施策2 住環境が整ったまちづくり (12件)
<ul style="list-style-type: none"> ○葉山川は、草と放置ゴミが景観を悪くしているので定期的な除去をする。 ○道路沿道や公共施設などを除草し、まち全体を美しくしてほしい。 ○新中山道の幹線道路の植木の下に雑草は車が路地から出る時に邪魔になる。定期的な除草ができないなら、安全のため植木をなくしてアスファルトにしてほしい。 ○大津、草津、守山の道路はきれいだが、栗東に入ると街路樹や花が汚くなる。綺麗にして欲しい。 ○駅前通の街灯が街路樹に隠れて見えにくい。大きな木を切り、すっきりしてほしい。 ○ゴミ屋敷や空家の対策。 ○2駅もあるのに駅周辺に活気がない。ホテルの立地検討など整備を検討されたい。 ○市役所など公共施設は栗東駅周辺に集めた方がもっと発展するのでは。 ○栗東駅周りをもっと住めるようにすれば。 ○栗東駅歩道橋のタイルが剥がれており、滑りやすいので直してほしい。
施策3 美しい都市景観のまちづくり (2件)
<ul style="list-style-type: none"> ○美しいまちづくりをお願いします。
施策4 ライフラインが整ったまちづくり (1件)
<ul style="list-style-type: none"> ○エリアアクセスのためのライフライン（都市ガス等）に早急に着手する。

政策3 まちを支え、活力を創出する産業のまち (24件)

施策1 新たな活力拠点を創出するまちづくり (3件)
<ul style="list-style-type: none"> ○JR 栗東駅に新快速が停車すればもっとありがたいです。 ○新幹線新駅に再チャレンジ。下鉤・蜂屋が無理なら草津と岡地先など。 ○新幹線駅の跡地もいまいち。企業への貸し出しなんてありえない！ディズニースタジアムやアウトレットの誘致など、確実に思い切った施策を望みます。
施策2 地域農業を育むまちづくり (2件)
<ul style="list-style-type: none"> ○農地の減少が非常に気になります。 ○農林業の後継者不足が解消される施策をお願いしたい。
施策3 緑豊かな森林を生かしたまちづくり (0件)
施策4 商工業の振興と就労推進のまちづくり (6件)
<ul style="list-style-type: none"> ○駅のまわりに店舗などもう少し充実してくれるとありがたい。 ○栗東駅前ウィングプラザのもっと上手な活用の仕方を考え、空き店舗を解消し、商業施設として充実させてほしい。 ○大企業誘致ばかり目立つが、働きやすい所なら中小企業（町工場的な）も応援していけばいいと思う。 ○栗東市内にも音楽や映画のレンタル店を設けて下さい。
施策5 地域に活力をもたらす産業創出のまちづくり (13件)
<ul style="list-style-type: none"> ○企業をもっと呼び込めばよいのではないかな。 ○大規模商業施設ができるのかできないのかに関心があります。ぜひできてほしいという思いです。 ○ショッピングセンターや飲食店、もっと人が集まる様な企業の誘致をお願いします。経済優先で、企業が儲かれば税収も増え、税収が増えれば、公共サービスも拡充できる。 ○大型商店の誘致による周辺の住民への迷惑を考えてほしい。 ○高齢者・女性・障害者雇用の促進と副業としてのソーシャルワークが必要だと思う。

基本目標3 愛着・交流のまち

政策1 人が育ち、力を発揮できるまち (25件)

施策1 生涯学習のまちづくり (8件)	
	<ul style="list-style-type: none">○図書館サービス(開館日、開館時間、勉強スペースの設置等)を改善・見直してほしい。○高齢化が進む中で先達の知恵・技術を伝える機会(生涯教育)を。○「さきら」の荒れようがっかりしています。人が集まる場所であの様子を見ると、「栗東ってお金がないからこうなるのだなあ」と思われるのではないのでしょうか。
施策2 次代を担う子どもに「生きる力」を育むまちづくり (17件)	
	<ul style="list-style-type: none">○まちづくりを考える上で子どもたちの教育は大切であり、教育、学校生活、部活動、奉仕活動など子どもが成長するために大人は何をすべきか考えるべき!!○今後も子育て、教育に魅力的なまちづくりを推進すると、転入者も増えるのではないのでしょうか。○人口増加に伴う学校現場の混乱など、子どもたちの負担にならないようにまちづくりを考えてほしいものです。○教育の方向性をもっと明確に。○夏休み中の期間だけでもよいので、幼稚園のプールを開放したらどうでしょうか。○「くりちゃん検定」を通して何をを目指すのか。漢字検定など学力を上げる指導をして欲しい。○エアコンがない学校がまだまだあると聞いたが、対策を考えないといけなと思う。○小学校の学童やエアコンの設置、中学校の人権学習等、就学した子どもの教育についても力を入れるべきだと思う。○小・中学校給食はとても有難いと思うが、週1回のお弁当は負担でなくしてほしいです!!共働きが増えている中、時代にマッチしていないし、給食センターを建てなおすなら週5の給食も可能だと思う。その方が子どもにも遠足などのお弁当が嬉しいと思います。○小中学校の通学距離が長いので、送迎バスが必要だと思う。○中・高生の販売実習や農業への参画。○青少年の社会経験。○負債の解消などで大変だと思いますが、予算がないと取組ができないと思いますので、教育等への充実に頑張ってくださいと思います。○学生同士の交流が地域のイベント等を通じて行われると嬉しいです。できる範囲で子どもも一緒にまちづくりに携われると、地域の活性化に繋がると思います。○高校生の遊ぶ場所がない。昔は月1であった「いいもん市」をまたやってほしい。○滋賀大附属の幼・小が市内全域通学圏になってほしい。○全く連帯感のないPTA。

政策2 個性を生かす地域文化のまち (3件)

施策1 歴史や伝統文化の香り豊かなまちづくり (2件)	
	<ul style="list-style-type: none">○伝統あるまちをつくってほしい○草津宿から栢原まで回りました、栗東には東海道が続いています。地域ごとに祭りなどは継承されていますが、もっと、この大きな遺産を活かす方法はないのでしょうか。
施策2 市民文化や芸術活動を振興するまちづくり (1件)	
	<ul style="list-style-type: none">○(若者の)コンサートなど、多くの人々に集まってもらえればよいと思います。

政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち (48件)

施策1 地域資源を活用した観光振興のまちづくり (5件)	
	<ul style="list-style-type: none">○九品の滝は美しい滝ですが、ゴミが落ちていたり、もう少し手入れすれば良いのにと感じます。○人を集めるイベントや施設を拡充すべき。資金がないのなら企業にも協力を依頼。○他府県の人達が遊びにこられるような施設が欲しい。○栗東市といえば〇〇、というスポットや店、公園などが1つあればと思う。

○桜並木や小さな子どもたちが遊べる公園など、何か栗東市の目玉と言える観光スポットが欲しい。
施策2 交流を支える基盤づくり (42 件)
<p>【移動利便性の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○少子高齢化を踏まえ、弱者にとっての交通の便の見直しが必要になるのではないかな？ ○高齢者は交通手段が限られるので、病院や役所、買い物に出かけやすくなるよう路線バスの拡充や増便、タクシーを増やしてほしい。 ○スーパーまでは歩けないが、スーパー内では歩けるので、送迎してほしい高齢者は多い。 <p>【鉄道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○草津線の本数が少ない。最寄駅からの交通手段がない。 ○栗東駅に新快速電車が停車するようになれば、加速的に市が発展すると思われます。 ○栗東駅東口にエスカレーター設置希望。 <p>【バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駅までのバス料金がもう少しリーズナブルになれば助かります。 ○バスは1時間に2～3本は欲しい。草津駅へ向かうバスの本数を増やしてほしい。 ○くりちゃんバスをどこの地域からも草津駅まで乗り入れてほしい。 <p>【自転車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自転車が通る幅のない道路が多い。道路の端に段差があり、自転車で走ると転ぶ。 <p>【道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内の格差がひどく、交通網の拡大整理。 ○宅地の増加に伴い、朝など細い道路に車の集中が著しい。 ○国道1号、8号に出る道路が全て混雑するのでなんとかならないのかと思います。 ○国道1号を渡る際の渋滞の解消。 ○交通渋滞がひどくなるぐらいなら大規模商業施設は不要です。現在でも混雑しているので、湖南幹線を中心に交通分散・対策をしっかりとしてほしい。 ○企業集積地から名神にかけての道が混んでいて、別の道路がない。渋滞を軽減するような道路の確保を考えるべきだと思う。 ○JR栗東駅～JR手原駅間の道路網を拡充すべき。 ○市内だけでなく、市外に出る時の道路の連係が少ない。 ○道路と歩道の整備。歩道は自転車と人の区別の表示をする。 <p>【小学校区別】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○金勝小学校区は交通面に不便を感じる。くりちゃんバスの利用も不便で、高齢者は買物に行くのに車がないと不便である。 ○金勝小学校区などで、高齢者や自動車運転が出来ない人について、小さいバスでOKなので、もっと気軽に利用できるように運用する施策が必要ではないかな。 ○ルモンタウンから買い物や高校以上への通学に車がないとかなり不便。人も増えており、市バスを設けて下さい！ ○治田小学校区周辺の主要道路が狭く、早急に拡幅又は代替道路の整備を進めてほしい。

政策4 多文化交流のまち (0 件)

施策1 多文化共生を推進するまちづくり (0 件)

政策の実現に向けて

政策1 市民主体、市民協働のまち (11 件)

施策1 地域コミュニティによるまちづくり (8 件)
<ul style="list-style-type: none"> ○古い地域に転入してくる人が安心して助け合えるコミュニティの拠点があるといいのではないだろうか。 ○新旧住民の対話機会が持たれないことがこのまちの欠点と言える。

<ul style="list-style-type: none"> ○PTA 活動で地域の方に出会っても自治会長の対応が悪かったり、地域活動に参加しても文句しか言わないのならやりたくないのが本音です。子どもの教育も大切ですが、大人もどうしたらよりよく関わりを持てるのか教育するべきではないでしょうか。 ○自治会事業が本当に面倒で大変です。役員ばかりの学区民運動会いりません。とにかく自治会の仕事が多すぎます。自治会をやめたい。市長お願いします。どうにかして下さい。 ○自治会への強制加入はどうかと思いました。ゴミ拾い不参加で数千円も取られるのはやりすぎかと。 ○外から越して来て 5 年になるが、町内の方は自治会以外の活動はしていない。ごく一部の人が頑張っているが、ほとんどの高齢者は関心を持っていない。 ○一部の方々の意見でまちづくりを進めている感じもします。地域別に集まり、意見を聞いてはどうでしょうか？
<p>施策 2 市民活動が広がるまちづくり (3 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個人がマナーを守り、住みやすいまちづくりや健康を目指し、少しでも税金が安くなるよう努力し、少ない年金でも生活ができるようになればいい。 ○本来市民は個々に義務を果たし、自立心を持っているはずだ。行政は付託された責任と健全財政を追求し、インフラ・環境整備に重点を置くべし。行政も市民も自立・貢献・創造が一番大切です。 ○一生懸命働く人、年長の人、年下の人でもボランティアなど素晴らしい事をしている人…、そんな人に素直に敬意を払う人たちの栗東市であってほしいです。

政策 2 効率的で効果的な自治体運営 (21 件)

<p>施策 1 効率的な行財政運営 (17 件)</p> <p>【総合計画・まちづくり全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合計画の中味は多様で、「色々な事に取り組んでいます」アピールしているが、「浅く広く」で注目 Point がないと思う。特色あるまちづくりに特化しても良いのでは。欲張りは NG。 ○栗東市として、自立した活動ができる「まち」になって欲しいです。 <p>【行政運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共施設のメンテナンスをして欲しい。見た目大事。 ○市役所庁舎を移転し、より効率のよい庁舎にしては。(職員も市民も利用しやすい位置・大きさ) ○栗東市の外郭団体(第三セクター)の完全民営化。三セクの社員は態度が大きく高給をとっている。仕事はできないのに下請けをいじめる。 <p>【財政運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栗東市には多くの借金があると聞いています。まちづくりは良いと思いますが、無駄遣いはしないでください。目的に合わせて絞り込んだ投資をしてほしい。 ○ふるさと納税でよそに税金持っていかれる。工夫すべき。 ○市の財政赤字の原因を明らかにし、その責任を取るべきである。 <p>【広域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市域にこだわるより湖南(草津・栗東・守山・野洲)など広域的な視点で周辺市と協力することで、京都や大阪に引けをとらないアピールができ、行政効率も良くなるのではないかと思います。 ○単独の市で拡大するより、草津市との共同を進めて住みやすい・子どもにやさしいまちを目指すべき!! 栗東をベッドタウンにして「住みやすい、ステキな街!!」を目指すべき。 <p>【選挙】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市議員や市職員等、まちづくりに関わる人を若返りしたほうが良いのでは？ ○選挙で期日前投票できるのが市役所しかないのは不便である。商業施設やさきらでも投票できるようにしてもらえないか。そうすれば、もっと多くの人が投票でき、民意も反映されるのではないか。 ○地区の集会所がバリアフリーでなく、選挙の時は外からでも段を上らず投票できる方法を考えて頂ければ、お年寄りでも投票に行けると思います。
<p>施策 2 公正、確実な事務運営による行政サービスの品質向上 (4 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市役所の窓口業務時間をもう少し延長してもらいたい。 ○市役所職員の方も、近頃、笑顔で親しみやすく応対して下さるようになり、気をつかう事なく窓口

	<p>行けます。ただ、上司の方はいばっておられるかも。市民に「こんにちは」の声かけくらいあってもいいのでは…。</p> <p>○行政サービスに関する手数料を下げる方向でサービスの見直し。</p>
--	---

その他（13件）

	○プロモーション等に関すること
	<p>○全国的に見ると知名度がないため、何か有名な物を作って全国に売り出してほしいです。</p> <p>○市のアピールポイントが分からない。何を大切にしているのか見えない。</p> <p>○栗東市なので騎手を育てる。新しい学校を作って、世界中から人を呼び込む。</p>
	その他
	<p>○この若さのパワーを生かしてますます発展する栗東市となりますように。</p> <p>○「栗東が好き」など</p>

Ⅲ 目標値との比較

■基本目標1 「安全・安心のまち」

基本政策1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
人権を尊重するまちづくり 男女共同参画のまちづくり	人権意識が高く、差別や偏見のないまちづくりが推進されていると思う市民の割合	53.8%	51.6%	51.9%	60%
平和活動を推進するまちづくり	平和の尊さを実感できるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	44.5%	41.6%	42.8%	53%

基本政策2 生涯を通じた健康づくりのまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
健康増進・医療体制の整ったまちづくり	健康づくりを実践するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	62.2%	61.5%	66.0%	(68%)
生涯スポーツを推進するまちづくり					71%
食育のまちづくり	健全な食生活の実践など食育のまちづくりが推進されていると思う市民の割合	45.1%	44.6%	52.1%	54%

基本政策3 安心を支える福祉を推進するまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
地域で支えあう福祉のまちづくり	住み慣れた地域で、近隣との支えあいのもと、安心して暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	56.3%	51.7%	54.4%	62%
高齢者が健やかに暮らせるまちづくり	高齢者が健やかに暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	51.1%	47.9%	49.3%	(60%) 63%
障がいのある人の自立と社会参加を促進するまちづくり	障がいのある人がない人と同様に日常生活を送れる環境づくりが推進されていると思う市民の割合	42.9%	37.2%	38.9%	51%
子どもの健やかな育ちを支え合うまちづくり	安心して子育てができる環境づくりが推進されていると思う市民の割合	49.6%	50.4%	52.0%	60%
社会保障で安心して暮らせるまちづくり	国の社会保障制度について周知が図られ、安心して暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	34.1%	33.6%	37.4%	41%

基本政策4 安全・安心に暮らせるまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
災害に強いまちづくり	道路・河川等の災害対策・防災に配慮されたまちづくりが推進され、地域における防災・危機管理体制が充実されていると思う市民の割合	46.8%	48.1%	49.6%	(56%) 59%
防災・災害危機管理のまちづくり					
防犯のまちづくり	犯罪や消費者被害から市民が守られ、交通事故が少なく、安全に安心して暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	53.8%	53.8%	45.4%	57%
消費者を守るまちづくり					
交通安全のまちづくり					

■基本目標2 「環境・創出のまち」

基本政策1 地球にやさしい環境を推進するまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
地球環境問題解決に貢献するまちづくり	地球温暖化防止やごみの分別や資源化の推進など、地球にやさしいまちづくりが進んでいると思う市民の割合	69.2%	65.5%	65.1%	76%
資源循環型社会を推進するまちづくり					

基本政策2 快適で美しい生活環境のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
潤いのある緑にあふれたまちづくり	身近に公園や緑地等があり、美しい都市景観のまちづくりが推進されていると思う市民の割合	51.1%	49.6%	51.2%	(60%) 63%
美しい都市景観のまちづくり					
ライフラインが整ったまちづくり	ライフラインや公共施設等、暮らしやすい快適な住環境が整ったまちづくりが推進されていると思う市民の割合	52.6%	52.0%	52.5%	(60%) 63%
住環境が整ったまちづくり					

基本政策3 まちを支え、活力を創出する産業のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
新たな活力拠点を創出するまちづくり	新幹線新駅事業跡地をはじめ、地域に活力をもたらす産業創出のまちづくりが進んでいると思う市民の割合	20.5%	19.0%	36.8%	(27%) 28%
地域に活力をもたらす産業創出のまちづくり					
地域農業を育むまちづくり	農業・林業を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	25.2%	30.2%	35.1%	32%
緑豊かな森林を生かしたまちづくり					
商工業の振興と就労推進のまちづくり	商工業を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	19.9%	25.2%	27.0%	26%

■基本目標3 「愛着・交流のまち」

基本政策1 人が育ち、力を発揮できるまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくりが推進されていると思う市民の割合	45.5%	41.9%	46.1%	55%
次代を担う子どもに「生きる力」を育むまちづくり	充実した学校教育に取り組むまちづくりが推進されていると思う市民の割合	39.3%	36.3%	39.4%	(47%) 49%

基本政策2 個性を生かす地域文化のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
歴史や伝統文化の香り豊かなまちづくり	歴史や伝統文化が生かされ、市民文化や芸術活動を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	49.0%	48.9%	48.3%	59%
市民文化や芸術活動を振興するまちづくり					

基本政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
地域資源を活用した観光振興のまちづくり	地域資源を活用した観光を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	22.1%	22.9%	24.6%	(29%) 30%
交流を支える基盤づくり	幹線道路や鉄道、バスなどの公共交通をはじめとする広域的な交流基盤が整備されたまちづくりが推進されていると思う市民の割合	26.2%	26.9%	26.3%	(32%) 34%

基本政策4 多文化交流のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
多文化共生を推進するまちづくり	国籍、民族などが異なる人々が相互に認め合い、共に暮らすことができるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	26.3%	26.5%	28.3%	32%

■政策の実現に向けて

基本政策1 市民主体、市民協働のまち

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
地域コミュニティによるまちづくり	自治会等の地域活動による住民自治のまちづくりが推進されていると思う市民の割合	61.1%	58.5%	62.6%	(67%) 70%
市民活動が広がるまちづくり	市政への市民参画や市民と行政との協働によるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	39.0%	39.2%	40.8%	47%

基本政策2 効率的で効果的な自治体運営

施策	指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
効率的な行財政運営	行財政運営が効率的に実施されるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	25.3%	21.0%	24.5%	(32%) 34%
公正、確実な事務運営による行政サービスの品質向上	公正、確実な事務運営により、行政サービスの品質向上が推進されていると思う市民の割合	29.9%	27.8%	26.9%	(36%) 38%

■お住まいの地域や今後について思うことをお尋ねします

指標(アウトカム)	基準値 平成26年度実績	経過値 平成28年度実績	現状値 平成30年度実績	目標値 平成31年度末
子育てがしやすいところだと思う市民の割合	51.0%	60.5%	60.4%	58%
仕事と子育ての両方を行いたいと思う市民の割合	49.7%	56.4%	57.6%	57%
今の場所に住み続けたいと思う市民の割合	56.0%	69.8%	73.0%	64%

【概観】

- ・基本政策で示した27の目標値のなかで、平成31年度末の目標値を既に達成している項目は3項目にとどまっています。
- ・まだ目標値には達していないものの、前回（平成28年実績）から数値（市民の割合）が向上している項目は22項目に達しています。
- ・前回（平成28年）調査から数値が低下したのは、「防犯・消費者保護・交通安全」、「地球環境への貢献、資源循環」、「伝統文化・市民文化・芸術の振興」、「交流を支える道路・公共交通の整備」、「公正・確実な行政サービスの品質向上」の5項目でした。
- ・「お住まいの地域や今後について思うことをお尋ねします」で示したまちづくり指標は、3項目全てについて、目標値を達成しています。

